

2018
1.1

市報

ひがしまつしま

復興加速の 2018年が スタート



世界に羽ばたく東松島に

未曾有の被害をもたらした東日本大震災から7回目の新年を迎え、市内の復興も着実に進んでいます。市はこれまで単なる復旧・復興だけでなく、震災以前よりも良いまちづくりを実現するために「創造的復興」を目指して取り組んできました。今後もこうした姿を外部に向けて発信することは大切で、担い手としてあふれるエネルギーを持つ若い方々の存在は欠かせません。

今号の特集は、東松島から世界に出て活躍している若い方や、東松島に外部からの新たな活力を呼び込むための活動をしている皆さんを紹介します。

写真…東松島市の新年を彩る大曲浜獅子舞。今年も市民の皆さんの無病息災と地域安寧を願って各所を練り歩きます(昨年新春披露から)

市報
ひがし
まつしま
No.234

- 特集 世界に羽ばたく東松島に ----- P2~P5
- 平成30年度 市・県民税申告のお知らせ ----- P6~P7
- まちの情報広場 ----- P8
- 市民協働のまちづくり ----- P9
- City View ----- P10~P11
- もっと知りたい!ひがしまつしま -- P12~P13
- 知っ得情報 ----- P14~P17
- ヘルシーインフォメーション ----- P18
- 戸籍のまどほか ----- P19
- 市民のカレンダー ----- P20



東松島市キャラクター イート&イーナ (右) (左)

特集 世界に羽ばたく東松島に 東松島から発信 若い力で世界へ



市長を表敬訪問した選手たち

空手世界一を決める「船越義珍杯第14回少年世界空手道選手権大会」が平成29年8月にアイルランド共和国で開かれ、東松島市から出場した選手たちも世界の大会で躍動しました。このうち日本空手協会矢本支部の相澤烈夏さん(矢本第二中学校3年)は15歳男子組手、同鳴瀬支部の福田歩生選手(鳴瀬未来中学校1年)は13歳女子組手でそれぞれ優勝を収めました。2人が空手にどんな思いを込めているのか、また将来の夢や目標を尋ねてみました。

空手の 世界大会で 堂々優勝

自分の力を信じて前へ
目標はインターハイ出場
東松島出身を全国にPR



矢本第二中学校3年
あいざわ れつか
相澤烈夏さん

▲技のキレが持ち味の相澤さん

5歳のころ、祖母に空手道場に連れていってもらい、間近で見た組手の迫力に惹かれたのが始めたきっかけです。自分の力に自信が持てなくなりやめようと思った時期もありましたが、「もう少し頑張ろう」と稽古に励み、勝った時に味わう達成感で継続して来られました。

船越義珍杯では、外国の大柄の選手とも対戦しました。不安もありましたが、相手が自分の動きに全く反応できていないことが分かってからはいつも通り攻めることができ、稽古の成果が出ていることに自信も持てました。

目標は高校進学後のインターハイ(IH)出場です。高校は登米総合産業高等学校への進学を希望しており、一時地元を離れることとなりますが、IHに出場できれば、活躍する度に新聞などに「東松島市出身」と載り全国にPRできると思うので、結果を残せるよう頑張りたいです。

将来は救急救命士になりたいです。将来の仕事でも故郷に貢献していきたいです。

空手は幼稚園年長のころから続けています。2つ年上の姉も空手を習っていたので、「なんだか楽しそう」という気持ちで始めました。

震災の影響で支部会員の減少が続き、気がつけば私は小学4年生で、すでに鳴瀬支部の生徒の中で最年長者になっていました。

辛いこともたくさんありましたが、それでも熱心に指導してくれる先生方や、見守ってくれる保護者会、後輩たち、出稽古に行った際にさまざまな技術を丁寧に教えてくれる他支部の皆さんの存在が心の支えになり、今も空手を続けてきています。

先日の船越義珍杯は私にとって初の世界の大舞台。外国の選手は背が高くリーチも長く戦いにくかったのですが、優勝できたことは自信につながりました。

高校でも空手を続け、IH出場を目指します。大人になったらOGとして鳴瀬支部に関わりたいです。子どもたちに空手の楽しさを伝えることで、恩返しをしたいです。

優勝は大きな自信に
いつか地域に恩返しを



鳴瀬未来中学校1年
ふくだ あおい
福田歩生さん

▲形の練習に励む福田さん



JICA青年海外 協力隊で 世界へ

東松島市と独立行政法人国際協力機構(JICA)は、国際協力を通じた地域創生・復興推進を目指した連携覚書を締結しており、日本と同じく地震や台風により被災した経験を持つインドネシアやフィリピンなどと協力し合い、相互の復興を目指した取り組みを行っています。JICAが実施しているボランティア事業「青年海外協力隊員」として、東松島市から2人の若者が世界へはばたいています。



2015年7月
東松島市とJICAは連携覚書を締結

ベナン共和国(アフリカ)へ派遣中



さとうちか
佐藤百香さん
(2017年10月から2年間)

◀現地での活動のようす
▼予防接種やカルテ整理のお手伝い



- 普段はどんな活動をしていますか?
新生児対象の予防接種やカルテ整理の手伝いやフィールドワークなどを行なっています。
- ベナンでの生活について感想を聞かせてください。
水道、ガスは無く、井戸水での生活など不便な点もありますが、ベナンの方々は優しくしてくれるので元気に過ごしています。
- 東松島への想い(好きなところ など)を聞かせてください。
東松島市産の焼き海苔を持参しているので、ベナンの人たちにも食べさせてあげたいです。帰国したら、お祭りで「ヤっくん ヤヤヤ♪」が聞きたいです。
- 東松島市の子どもたちにメッセージをおねがいします。
世界はとーっても広いです。自分の可能性にフタをしないで何にでも挑戦してほしいです。

ニカラグア共和国(中米)へ派遣出発



たけだ かほ
武田果穂さん
(2018年1月から2年間)

◀派遣前 研修の仲間と
(武田さん 写真中央)

▼市長表敬のようす



- 青年海外協力隊に応募した動機はなんですか?
小さい頃から海外への強い憧れがあり、海外でのボランティア活動を通して自分自身も成長したいと思い志願しました。
- どんな活動をする予定ですか?
現地の小学校で「授業研究」や「問題解決型授業」を大きなテーマとし、主に現地の先生方の指導力向上に寄与していく予定です。
- 東松島への想い(好きなところなど)を聞かせてください。
自然とふれあえる場所が多くて、鷹来の森運動公園や滝山公園などがお気に入りのスポットです。
- 今後の目標や将来の夢などを聞かせてください。
気持ちはニカラグア人になったつもりで、健康第一で元気に楽しく過ごしたいです。2年後に帰国した後は、故郷の東松島で小学校の先生になり、自分の体験を子どもたちに伝えたいです。

新たに活気を呼び込む

地域の魅力を内外に紹介

東松島市は、大高森や嵯峨溪など豊かな自然景観に囲まれた風光明媚なまち。そして海の幸、山の幸に恵まれた食材の宝庫でもあります。そんなたくさんの魅力を内外に発信する役割を担っているのが鳴瀬庁舎内に事務局を置く「東松島市観光物産協会」です。協会で働く内海志帆さんから、地元に対する思いやこれから打ち出していきたい東松島の魅力などを語っていただきました。



東松島市観光物産協会
うつみしほ
内海志帆さん



このまちの素晴らしさ
若い世代に伝えたい

小野地区出身の内海さんは協会に入ってから2年目の若手職員です。高校卒業後は地元を離れ、市外で仕事をしていました。

しかし日に日に募っていったのは「やっぱり地元で働きたい」という思い。東松島に戻ることを決意した内海さんはUターンし、観光物産協会の職員になりました。

「東松島を一度離れたことで、改めてふるさとの良さを知ることができました。特に観光地としての鳴瀬地区はまだまだ隠れた魅力がたくさんある地域だと思います。その魅力をもっと掘り起こし、内外に広めていきたいと思います」と語ります。

そんな内海さんの一番の目標は、地域の同世代に故郷の良さをもっと知ってもらいたいことです。「『自分のまちには良いところがあまりない』と感じている若い人も少なくないように感じます。実際、学生時代の私がそうでした。今は協会の職員として、もっと若い世代の皆さんに魅力を伝え、巻き込んでいけるよう頑張っていきたいです」と意気込みを語っていました。

宮戸の歴史や逸話が紙芝居に 「新宮戸八景物語」



自然豊かな宮戸地区の魅力を内外の皆さんに発信する「新宮戸八景物語」の紙芝居版がこのほど完成しました。

この物語は、宮戸コミュニティ推進協議会のメンバーの皆さんが宮戸地区の名所を観光客の方々を知ってもらおうと企画した「新宮戸八景」を題材にしたものです。8カ所の歴史や逸話を盛り込んだ興味深い内容となっています。平成29年3月に小冊子版が発行され、観光客の皆さんから好評だったことで、今回紙芝居版が作られました。

紙芝居は今後、貸出も行います。ぜひ、一度手に取って、宮戸の魅力を再発見する機会にしてください。

東日本大震災からの復興、そして地方創生には次代を担う若者たちの力が不可欠です。ここでは若い力をいかに発揮して、世界に羽ばたく地域の皆さんとともに、東松島市に新たな活気を呼び込もうと精力的な活動を展開する方々を紹介します。

JICAから派遣 地域復興推進員

独立行政法人国際協力機構(JICA)は、日本政府が実施する途上国に対する国際協力を行っている機関です。東松島市との縁は震災直後に市内で避難所支援をしたことから始まり、2015年7月には東松島市と連携覚書を結び、国際協力事業を通じて、市とともに地域活性化や復興支援に取り組んでいます。地域での連携活動のために、JICAから「地域復興推進員」が派遣され、現在では3代目になります。ここでは平成29年7月から派遣されている地域復興推進員、京野宏美さん(松島町出身)、須田智美さん(秋田県出身)の2人を紹介します。

国際協力の架け橋として 東松島の魅力再発見の契機に



JICA地域復興推進員
きよのひろみ
京野宏美さん

JICA地域復興推進員
すだともみ
須田智美さん

▲開発途上国の留学生たちと協力してJICA紹介ブースを出展した京野さん(左端)と須田さん(右端)(野蒜ヶ丘まぢびらきにて)

推進員の活動はこれまでは野蒜・宮戸地区の復興支援に特化したものが多かったのですが、それにとどまらず、昨年は対象地域を市全域に拡大して、国際協力を通じた地域振興に取り組んでいます。

須田さんは「市民の皆さんに国際協力について理解してもらうことが私たちの役目の一つです。海外の方々と交流を図ることで異文化理解の視点を身に付けることができますし、住んでいるとなかなか気づけない東松島の魅力を再発見するきっかけにもなるかと思っています。市民の皆さんには、自分が住むまちを今よりもっと好きになってほしいですね。また、市内では開発途上国からのJICA研修員を多く受け入れていただいています。研修員には、東松島市で学んだことを自分の国で活かしてほしいと思いますし、東松島市からも市民の方々と研修員が互いに学ん



だこと、その経験を広く発信していきたいと考えています。」と事業へかける思いを語っていました。

京野さんは「平成29年は『宮戸夏まつり』、『野蒜ヶ丘まぢびらきまつり』に参加し、JICAの取り組みを紹介するブースを出展しました。開発途上国から

の留学生や青年海外協力隊経験者に協力してもらいながら、市民の皆さんにも国際協力について興味を持って頂けたのではないかと考えています。前推進員らが地域で築き上げてきた土台を継承しつつ、復興推進、地域活性化への貢献と、国際協力の輪を広げることを目指します。まずはたくさんの方と交流し、私たちのことを知ってもらいながら、皆さんと一緒に東松島を盛り上げていきたいです。」と話していました。

一般社団法人東松島みらいとし機構

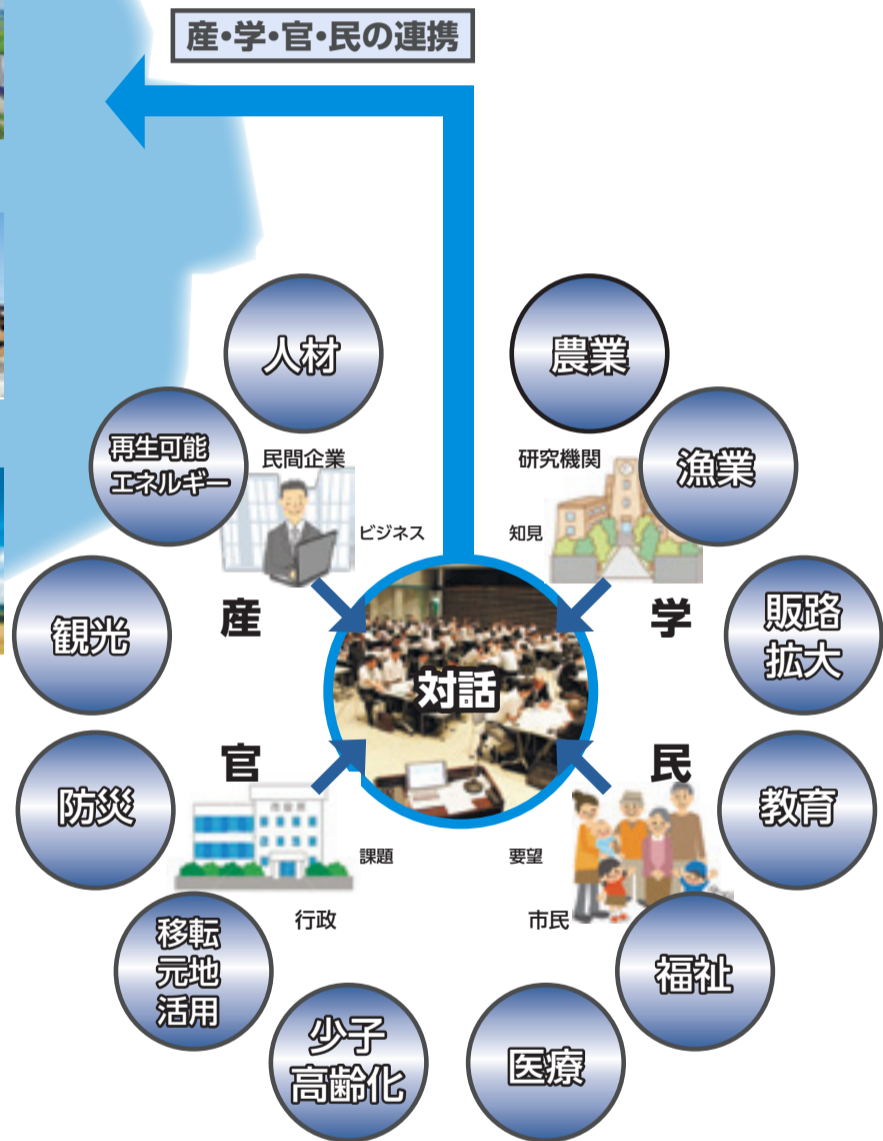
産・学・官・民の連携により実現する環境未来都市

HOPE

Higashimatsushima
Organization for
Progress and
Economy, Education, Energy

一般社団法人東松島みらいとし機構(略称:HOPE)は、東松島市復興まちづくり計画におけるリーディングプロジェクトの事業化を促進するとともに、持続可能な「環境未来都市」構想を推進するために設立された中間支援組織です。単なる復旧に留まらない課題解決型の復興を進めるには、行政だけではなく民間企業や大学などの研究機関が有する経営資源・専門知識を活用して事業に取り組むことが有効であり、実際に様々な関係者が対話を通して解決手段を導き出すことによって、数多くの成功事例が誕生しました。震災前よりもさらに良い東松島市をつくることを目指して、これからもHOPEは活動していきます。

市民の希望を形に
夢のあるまちづくり



環境未来都市推進委員の東松島市に対する評価

多くの課題に意欲的に取り組んでおり、素晴らしい実績を上げていますので、これまでの取組について客観的に分析し、次の段階への起爆剤としていただきたい。東松島市の規模で、ここまで国際交流に取り組んでいる自治体は稀であり、復興都市としての活動は、国際的にも広く認知されている。

HOPEの組織は極めて重要で、まちのあらゆる分野の戦略を担っている組織が、はっきりとした収入源を持っていることがポイントである。課題である経済的価値の創出に向けては、さらなる努力が必要である。スタディツアーの推進は評価されるものであり、観光資源の活用と合わせて、相乗効果を図ってほしい。

HOPEが取り組むソーシャルビジネス

国の定める集中復興期間が終了するなど、東松島市を取り巻く環境はこの数年で大きく変動しています。未来を見据え、中長期的に持続可能なまちづくり事業を実施するためには基盤を強化することが重要です。HOPEは「ソーシャルビジネス」と呼ばれる社会的課題をビジネスの手法によって解決する活動を通じて、地域の中で経済が循環する仕組みを構築するとともに、2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標(SDGs)」の実現に寄与していきたいと考えています。

HOPEのでんき(東松島新電力)

安価な電気を提供 公益型エネルギーサービス事業



電力の小売全面自由化を受けて、HOPEは小売電気事業者登録を行い、地域新電力事業に参入しました。従来よりも安価な電気を供給し、市内の公共施設や事業所における経費削減に貢献しています。また、市が平成27年に策定した「東松島市地方版総合戦略」の実現に寄与すべく、この事業を通じて得られた収益は地域に還元することを定めており、経営資源の好循環を創生するとともに、さらなる地域活性化を図ります。

スマート防災エコタウン電力マネジメント

非常時でも停電しない安心・安全なまちづくり



柳の目東地区において市が独自に整備したマイクログリッド(送配電網等)を保安管理する業務を行っています。この地区では、太陽光発電設備で作られた電気の供給によって二酸化炭素の排出を削減していることに加え、万が一、停電が発生した場合には非常用発電機を直ちに稼働させ、最低でも3日間は通常通りの電力を市営住宅と周辺の医療機関・公共施設へ供給することができます。このような画期的な仕組みは全国でも初めての事例と評価されています。

東松島ステッチガールズ

刺繍を通じた新産業の創出とコミュニティの再生



平成26年に発足した東松島ステッチガールズの事務局を担っています。メンバーは現在45人。デンマークの伝統的な刺繍のクロスステッチで、ブルーインパルスデザインのオリジナル商品をはじめ、企業からの依頼品などを内職で制作しています。またワークショップも開催していて、昨年9月に市内数カ所で開催した時には、沢山の方に楽しんで頂き、一緒に刺した「桜のリース」は昨年10月に来市されたデンマーク王国のフレデリック皇太子に直接お渡し、大変喜んで頂きました。これからも心の復興にクロスステッチが少しでも役立てるような活動を行っていきます。

東松島市ふるさと納税

広報・情報発信を強化し市の歳入増に貢献



平成27年より、市に代わってふるさと納税に関する事務手続きの業務を代行しています。HOPEでは寄附者に対する返礼品の品数を従来の18種類から70種類へと大幅に拡大し、返礼品の選択肢を充実させることで、寄附件数の増加を図ってきました。平成29年度は前年度を上回るペースで全国からの寄附が集まっていることから、市の歳入だけでなく、返礼品を取り扱う事業者の売上も増加することが見込まれています。

定住促進(婚活)プロジェクト

定住化事例の調査と婚活イベントの開催



若年層が結婚・出産・子育てをするために「住みやすい」「定住したい」と思えるまちづくりを目指し、市に適した施策を検討します。さらに、すでに顕在化している未婚化・晩婚化の解消を目指した婚活イベントやセミナーを平成27年から定期的に開催しています。平成29年度は昨年7月と10月に2回開催し、それぞれ募集定員(男女各15人)を超えて、合わせて63人の方に参加いただきました。そして、15組ものカップルが誕生(約50%)しました。現在、2月10日に開催する今年度最後のイベントに向けて参加者を募集しています。

東松島希望の大麦プロジェクト

HOPEとアサヒグループによる協働プロジェクト



被災した土地での大麦の栽培を通じて、地域に「なりわい」と「にぎわい」を生み出すことを目指しています。栽培された大麦を用い、東松島地ビール「GRAND HOPE」やお菓子「希望の大麦ダグワーズ」などが作られてきました。昨年11月にはアサヒビール(株)より、このプロジェクトで栽培した大麦が一部使用されている「クリアアサヒとれたての贅沢」が発売されました。これからも東松島市産の「希望の大麦」が多くの商品に使われるよう、プロジェクトを進めていきます。

バンダ・アチェ市との相互復興プログラム

市民が主体となり両市の地域資源を利活用



平成25年から、スマトラ島沖地震・大津波(平成16年)発生の最大の被災地であるインドネシアのバンダ・アチェ市との相互復興プログラムを継続的に実施しています。相互に人材を派遣し、お互いの経験や知識を共有しながら、それぞれの地域の活性化を図るとともに、災害時に充分に発揮されるような地域防災力の向上を目指して活動しています。平成29年度は、アチェの漁師さんが東松島市で漁業を中心とした研修、アチェを訪れた東松島市民が企画した「はてはていじゃらん」や「イモニウォーク」などのユニークなイベントの開催などの活動が展開されました。

視察研修受入プログラム

復興まちづくりの経験を国内外へ発信



主に国際協力機構(JICA)が実施する研修を受け入れ、途上国の行政官を対象に東松島市の復興まちづくり、防災・減災の取り組みを学んでいただく研修を企画・実施しています。平成29年は39カ国・123人の方々を受け入れました。これらの研修の実施においては、たくさんの市民・企業の皆さんに協力をいただいています。今後も引き続き研修を受け入れていきますので、市内で見かけたときはぜひ声をかけてみてください。

ひがしまつしまじかんプロジェクト

交流人口拡大の実現に向けて



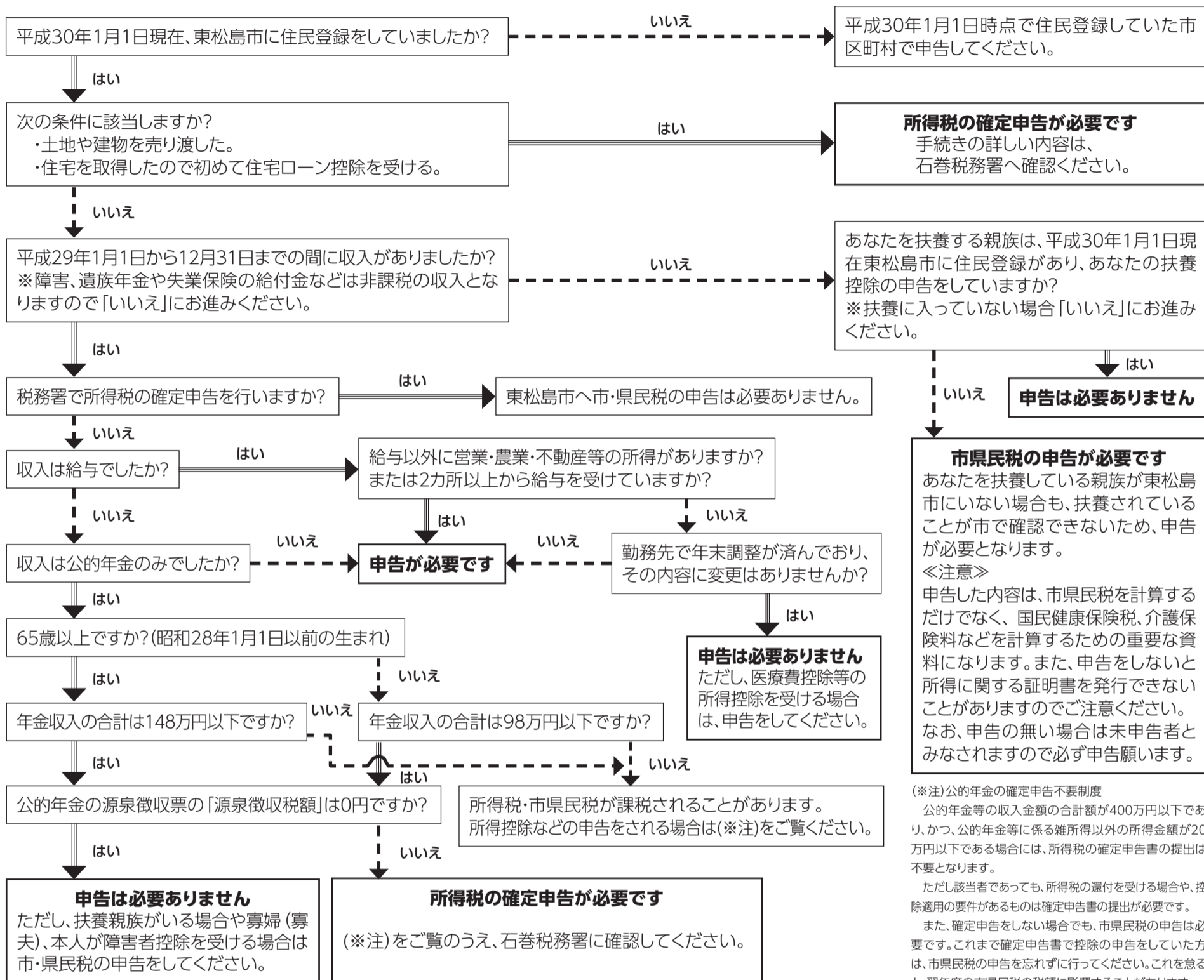
平成29年度から、市と共にスタディツアーおよびインバウンド対応人材育成等事業に取り組んでいます。「ひがしまつしまじかんプロジェクト」と題して平成29年10月にワールドカフェ形式と呼ばれるワークショップを開催、多くの市民の方々に参加いただき、観光について話し合うことができました。今後もさらに観光について考えるワークショップを開催する予定です。広く東松島市を知っていただけるような観光資源の掘り起こしと、観光対応人材の育成に取り組んでいきます。

一般社団法人東松島みらいとし機構 法人概要	
設立	平成24年10月1日
役員	理事長 大滝精一(東北大学大学院経済学研究科教授) 理事 渥美巖(東松島市長) 理事 橋本孝一(東松島市商工会長) 理事 阿部英一(東松島市社会福祉協議会常務理事)
事業内容	(1)安全で魅力あるまちづくりに関する事業 (2)地域産業の持続及び再生に関する事業 (3)地域コミュニティの再興に関する事業 (4)分散型地域エネルギー自立都市に関する事業 (5)ソーシャル・ビジネスに係る人材育成に関する事業 (6)その他上記目的を達成するために必要な事業

平成30年度 市・県民税申告のお知らせ(2月8日(木)から3月15日(木)まで)

“私は申告が必要ですか？”申告確認フローチャート

下の図を参考に申告が必要と思われる方は、期限内に忘れずに申告をお願いします。



(※注) 公的年金の確定申告不要制度
公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下であり、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、所得税の確定申告書の提出は不要となります。
ただし該当者であっても、所得税の還付を受ける場合や、控除適用の要件があるものは確定申告書の提出が必要です。
また、確定申告をしない場合でも、市県民税の申告は必要です。これまで確定申告書で控除の申告をしていた方は、市県民税の申告を忘れずに行ってください。これを怠ると、翌年度の市県民税の税額に影響することがあります。

石巻税務署からのお知らせ

☐ 税務職員を装った者からの不審な電話にご注意ください

国税局や税務署の職員を名乗る者からアンケートや年金受給調査と称して、年齢や家族構成、年金の受給状況、預金残高、口座情報などの個人情報聞き出そうとする事例が多発しています。

不審な電話があった場合には、即答を避け、①相手の所属部署、②氏名、③電話番号を確認した上で一旦電話を切り、最寄りの税務署に問い合わせください。

■ 確定申告Q&A

Q: 数カ月だけアルバイトをしましたが、それでも確定申告をしなければなりませんか。

A: アルバイト先から年末調整後の源泉徴収票をいただいたのであれば、申告の必要はありませんが、そうでなければ収入の多少に関わらず、アルバイト分の申告が必要です。ただし、所得税の納付または還付が発生しなければ、市・県民税申告になります。

Q: 税務署での所得税及び復興特別所得税の確定申告はいつからできるの？

A: 税務署での確定申告の相談および申告は、平成30年2月16日(金)～3月15日(木)、9時～16時(提出は17時まで)に税務署隣の特設会場にて受け付けています(税務署の閉庁日(土・日曜・祝日など)は、相談および申告書の受付は行っていません。)

Q: 平日は仕事で税務署へ行けないのですが？

A: 国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って金額等を入力すれば確定申告書などを作成・プリントアウトすることができ、そのまま税務署に提出(送付)することが可能です。また、作成したデータは「e-Tax(電子申告)」を利用して提出することもできます。

※「e-Tax(電子申告)」のご利用に当たっては、事前に手続きが必要です。詳しくは、国税庁ホームページ[https://www.nta.go.jp]をご覧ください。

■ 問 石巻税務署総務課 ☎0225-22-4151 ※自動音声案内に従い「2」番を選択。

例年、申告会場が混雑し、市民の皆さんには大変ご迷惑をおかけしています。期日には余裕をもって申告されるようご協力願います。

不明な点がございましたら、下記まで問い合わせください。

■ 問 税務課住民税班市民税担当 ☎内線1138・1139・1147

申告受付日程表〈地区自治会(行政区等)別会場割当表〉

受付月日	曜日	会場	午前		午後	
			受付時間(9時~11時) ※各申告会場の開場時間は8時30分です。 ※受付可能人数(100人程度)を超えた場合は受付時間を早める ことがありますのでご了承ください。なお、午前に割当された行政区 の方で午前に受付できなかった場合は当日の午後など、ほかの 日程で申告してください。	受付時間(13時~15時)	午後 の受付札の配布については、11時を目安に配布し ます。 ※午後の受付札配布前に来場した場合でも、優先的に受 付札を配ることはありませんのでご注意ください。	
2月	8日	木	鳴瀬保健相談センター (鳴瀬庁舎) 3階 会議室	往還地区(往還上)・浅井地区(浅井)	往還地区(往還下)	
	9日	金		小野上地区(小野上)・新田地区(新田)	新道(小野下)・高松地区(高松)・宮戸コミュニティ(大浜、室浜)	
	13日	火		平岡(平岡)・宮戸コミュニティ(里北、里南、月浜)	川下地区(川下)・野蒜ケ丘一丁目(野蒜ケ丘一)・野蒜ケ丘 二丁目(野蒜ケ丘二)・野蒜ケ丘三丁目(野蒜ケ丘三)	
	14日	水		西福田地区(西福田上、西福田下・肘曲)・のびる多目的(中下)	根古地区(根古)・上下堤地区(上下堤)・亀岡地区(新町・亀岡東)	
	15日	木		大塚(大塚)・東名地区(東名)	該当日程当日に申告できない方	
	18日	日	該当日程当日に申告できない方で給与収入の申告をする方			
	19日	月	東松島市役所 南庁舎2階 (本庁舎駐車場東側の1階が 車庫となっている建物です)	塩入(塩入)・裏沢(裏一、裏二)	小分木(小分木)、大塩地区中(中)	
	20日	火		大島(大島)・小松台(小松台)	表(表)、南川前地区(新川前)	
	21日	水		南西地区(南一、南二)・下区(横関)	下区(八幡、裏)・南川前地区(南三)	
	22日	木		赤井駅前(南四、南緑)	南西(南五、南六)	
	23日	金		南区新町(南新一)・柳区(柳下)	南区新町(南新二)・柳区(柳上)	
	26日	月		柳西地区(柳西)・上区(照井、御下)	中区(六槍、寺、中東)	
	27日	火		柳北(柳北)・大曲地区(筒場)	横沼地区(横沼東、横沼一)	
	28日	水		横沼地区(横沼西)、五味倉地区(五味倉)	横沼地区(横沼二)・上納地区(上納)	
	3月	1日		木	大曲地区(貝殻塚一、貝殻塚二)・上町東地区(上町二)	大曲地区(貝田)・下小松地区(下小松)
2日		金		該当日程当日に申告できない方		
5日		月	関の内西(関の内一、二)	関の内三(関の内三)・下町三(下町三)・上河戸若葉(若葉)		
6日		火	下町一(下町一)・下町二区五区(下町二)	下町四地区(下町四)・下町二区五区(下町五)		
7日		水	大溜地区(東大溜)・谷地地区(谷地)	上河戸若葉(上河戸二)・下浦(下浦)		
8日		木	大溜地区(大溜)・あおい一丁目(あおい一)・南浦宿舎(南浦官舎)	あおい二丁目(あおい二)・あおい三丁目(あおい三)		
9日		金	上町東地区(上町三)・作田浦(作田浦)	上小松地区(上小松)・三角公園(上町一)・河戸(河戸)		
12日		月	沢田(沢田)・手招(手招)・前里(前里)	前柳(前柳)・鹿妻(鹿妻一、鹿妻二)		
13日		火	道地地区(道地、二反走)・三角公園(駅前、北区官舎)	河戸(上河戸一)・立沼(立沼)		
14日		水	河戸(上河戸三、上河戸四)・小松南地区(小松南)	四反走地区(四反走)・西新町		
15日	木	該当日程当日に申告できない方				

※平成28年度から、会場は上記の2カ所のみとなっています。 ※カッコ()内は旧行政区。

申告の際お持ちいただくもの

○営業等・農業・不動産所得がある方

- 収入や経費等がわかる各帳簿・領収書および事前に作成した収支内訳書
- ※例年、申告会場へ領収書だけ持参し、申告受付時に収支内訳書を作成しようとされる方がいますが、必ず事前に作成して来場ください。作成していない方については、会場別スペースにて作成してからの申告受付となります。

※農業所得の申告で、「肉用牛の売却による課税の特例」(免税牛)の適用を受ける場合には「肉用牛売却証明書」、生後1年未満の場合は「肉用牛牛売却証明書」の添付が必要です。

○給与所得、公的年金所得のあった方

- 平成29年分の源泉徴収票(複数箇所所得がある際はすべてお持ちください)

○次の領収書および証明書(平成29年中に支払ったもの)

- 生命保険料、個人年金保険料、地震保険料の支払証明書
- 国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、国民年金保険料、介護保険料、その他社会保険料の領収書または証明書

○寄付金控除を受ける方

- 寄付先から交付を受けた証明書、受領証など
- ※ふるさと納税ワンストップ特例制度を申請した方は、確定申告を行うと特例制度対象外となり、改めて申告を行う必要が生じます。申告をする際は必ず寄付金控除も申告してください。

○医療費控除を受ける方

- 医療費の領収書および保険等で補てんされた金額の明細書
- 医療費控除の特例適用制度を選択したい方は、事前に両制度で計算願います。
- ※例年、申告会場へ医療費の領収書だけ持参し、申告受付時に計算される方がいますが、事前に医療機関毎・個人毎に集計して来場ください。集計していない方には、会場別スペースにて集計していただいてからの申告受付となります。

○障害者控除をうける方

- 障害者手帳または介護認定により対象となる方は市で交付している「障害者控除対象者認定書」

○その他お持ちいただくもの

- 申告者本人の「**個人番号(マイナンバー)カード**」または「**個人番号(マイナンバー)通知カード+本人確認書類**」 ※原本または写し(コピー)をお持ちください
- ※本人確認書類は免許証等顔写真付のほか、健康保険証でも受付できます。個人番号通知カードのみでは受付できません。
- ※扶養者がいる場合は、**扶養者の個人番号も把握したうえで**ご来場ください。
- 印鑑(認印可、ゴム印・スタンプ印不可)
- 還付申告の方は、申告者の通帳等の口座番号がわかるもの
- 税務署から「お知らせハガキ」が届いている方は、そのハガキを持参ください
- その他、申告内容に応じて支払調書や控除証明書などが必要です

※注意点【来場前に必ずご確認ください】

- 税務署から例年郵送される収支計算書や申告書が届かない場合の問い合わせ先は石巻税務署になります。(☎0225-22-4151 音声案内に従い2番を選択)
- ※各用紙は、1月下旬頃に税務課前に申告書等用紙コーナーを設置します。
- 28年度から、申告会場は本日程表のとおり2カ所となっています。間違いの無いようご来場ください。
- 28年度の受付状況から割り当てを行っていますので、できる限り本日程表に該当する日程で申告されるようお願いいたします。ただし、当日都合が悪い場合は他の日程でも申告可能です。
- 夜間および土・日曜、祝日の申告受付は行っていませんでしたが、**2月18日(日)のみ、給与収入の申告をする方を対象に、午前・午後各100人程度で受付を行います。**なお、事前の予約はできませんのであらかじめご了承ください。
- 期間中は、本日程表以外の会場では申告受付を行っていません。
- 例年申告は、来場受付から2~3時間の待ち時間が予想されますので、あらかじめご了承ください。
- 感染症対策として、高熱や咳が続くなど体調のすぐれない方は体調が回復してから来場いただくようお願いします。
- ※感染症予防対策にご理解とご協力をお願いします。
- 本市において、震度5弱以上の地震が発生した場合、または津波注意報以上が発表された場合は、会場の閉鎖等を行う場合があります。また、気象庁による大雪等の特別警報発令時についても同様の措置が行われる場合がありますので、会場係員の指示にしたがって行動いただくこととなります。あらかじめご了承ください。
- ※会場閉鎖等の場合も、振替日程は設けることができませんので、申告期間中の別日程で申告いただくこととなります。

平成29年分確定申告のお知らせ~申告書作成会場を利用する方へ~

- 開設場所 石巻税務署隣り特設会場(住所:石巻市千石町2-35)
- 開設期間 2月16日(金)~3月15日(木) ※土・日曜は除く。
- ※会場開設期間中は、税務署内を含め申告書作成会場を設置していません。少ない職員での対応となり、長時間お待ちいただく場合がありますので、会場開設期間中にお越しください。
- 開設時間 9時~16時 ※提出は17時まで。
- ※会場内準備のため、9時前の上場はできません。また、申告書作成会場の混雑状況によっては、早めに相談受付を終了する場合がありますのでご了承ください。
- 確定申告書は、**自宅で作成し郵送等で提出できます**
- 国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)の「確定申告書等作成コーナー」では、自動計算により確定申告書を作成することができます。作成した申告書は、印刷して郵送等により提出できます。ぜひ利用してください。
- 問 石巻税務署 ☎0225-22-4151(代表) 〒986-0827 石巻市千石町2-35

まちの情報広場

問い合わせ 東松島市役所 ☎82-1111
代表FAX 0225-82-8143
(東松島市内での固定電話の市外局番 0225)

長期派遣職員の紹介

震災から6年、東松島市の復興を応援しようと、平成29年度も全国から62人の自治体職員の皆さんに支援をいただいています。派遣いただいている皆さんから、復興にける思いや東松島市の印象などをシリーズで紹介していきます。

持てる力を全て捧げる

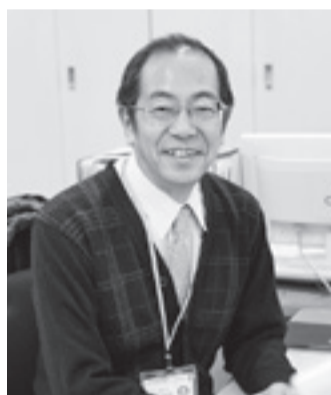


宮城県仙台市から派遣
建設課
よしだ かずし
吉田 和史さん 29歳

平成25年に建築技師として仙台市役所に入庁し、東松島市でも引き続き建築物の設計、施工などに関する営繕業務に携わっています。仙台市では細分化されている業務もここでは広い範囲を任せられており制度全体を見渡せるので、良い経験です。

昨年11月には第一子の長女も生まれ、現在は東松島に家族で暮らしています。趣味の模型作りも一旦やめて、休日にはもっぱら家族サービスになりました。短い期間ではありますが、持てる力を全て捧げて魅力的な街づくりに貢献できれば幸いです。

復興が進む姿を実感



福岡県福智町から派遣
福祉課
ながすえ たくや
永末 卓哉さん 61歳

長年、福智町役場に勤務し、定年退職後に再任用となりました。平成23年8月に支援職員として訪れた際、復興へ向かって前向きな市民の皆さんの姿に触れたのがきっかけで、派遣を希望しました。こちらでは主に災害援護資金貸付や回収、現況調査事務などを行っています。

東松島市はスポーツや文化行事が盛んで、自治会の絆も強いと感じます。派遣期間は3月までですが、援護資金貸付金の本格的な償還が2月からスタートするので、来年度も引き続き業務を行えればと思っています。

心の復興に寄与したい



埼玉県川越市から派遣
福祉課
あまぬま けんた
天沼 健太さん 27歳

任期は昨年4月からの1年間の予定です。私が大学生の時に東日本大震災が発生しました。当時は被災地のために何もできず、いつか支援できることがあればと思っていたところ、派遣職員の募集があったので思い切って志願しました。

震災から6年9カ月が経過した今でも至る所で工事が行われており、まだ復興は終わっていないのだと感じるところです。福祉業務を通して皆さんの心の復興に少しでも寄与できればと思っています。今後も頑張りますのでよろしくをお願いします。

復興への思いを胸に



山形県東根市から派遣
生涯学習課
とがしたつや
富樫 達也さん 29歳

平成23年6月に東松島市で1週間ほど支援業務に携わりました。その際に目の当たりにした津波の大きな爪痕は今でもはっきり覚えています。東根市に戻ってからも東松島の復興への思いがずっと残っており、派遣職員募集に手を挙げました。

任期は3月までの1年間です。残り期間は短いですが、少しでも復興支援の役に立てるように全力で業務に取り組みます。東松島市と東根市は友好都市盟約を結んでいます。今後も両市の絆が深まればと思います。

●長期派遣職員の皆さんは、「桜色(ピンク)のリード(ひも)がついたネーム(名札)を着用しています。

～乗り合いタクシー

「らくらく号の利用に関するお知らせ～

○利用方法

- ①事前登録 ※事前登録がないと利用できません。
登録は、市役所(鳴瀬総合支所含む)・東松島市商工会・各市民センターで行っています。
↓
- ②チケット購入
↓
- ③予約センターへ電話 ☎84-1515 (はよ～いこいこ)
乗る方の電話番号(登録した番号)と名前を伝えてください。
乗りたい日・便(下記時刻表)・場所・降りたい場所を伝えてください。

○運行情報

- 運行範囲 東松島市内
- 運行日 月曜日から金曜日まで
※土・日曜・祝日、12月29日～1月3日を除く。
- 予約時刻の目安

8:15	8:45	9:15	9:45	10:15	10:45	11:15	11:45
13:15	13:45	14:15	14:45	15:15	15:45	16:15	16:45

利用したい人が事前に予約し、自宅から目的地へ、戸口から戸口に送迎する乗合型の交通手段です。あちこちに寄り道しながら運行するため時間は多少余分にかかります。らくらく号は乗合の公共交通機関です。



■利用料金

大人 300円
小学生 100円
旧町間を行き来する場合、倍額かかることがあります。

■利用上の注意

- ・予約は3日前から可能です。
- ※8時15分便は必ず前日までに予約してください。
- ・乗りたい便の30分以上前までに予約をしてください。
- ・同乗の方に迷惑がかからないよう公共のルールを守りましょう。
- ・乗車前に乗車券(チケット)を事前購入してください。
- ・急な予約の変更、途中下車はできません。
- ・お荷物は、他の乗客の迷惑にならない程度に、自席の範囲内までとなります。
- ・急病の方、一人で乗降できない方は、利用できません。

■問 市役所復興政策課 ☎内線1235
東松島商工会 ☎82-2088

ともに復興へ

みんなが主役の

市民協働のまちづくり 55

問 市民協働課協働推進班 内線1281

親子凧づくり教室開催

仙台に伝わる子供凧「するめてんばた」を親子で作って、オール赤井凧あげ大会に出場してみませんか。

- 日時 1月27日(土)9時40分～
- 場所 赤井市民センター多目的ホール
- 講師 仙台凧の会
- 対象 未就学児・小・中学生の親子
- ※小学5年生以上は、子どもだけでも参加可。
- 参加費 凧1個 600円
- 持ち物 新聞紙・ハサミ・筆記用具・油性マジック・のり・うわぐつ
- 申し込み 1月19日(金)まで、電話または直接下記に申し込み
- 問 赤井市民センター ☎82-2075



第31回オール赤井凧あげ大会開催のお知らせ

- 日時 2月4日(日)13時～
- 場所 (赤井)八幡神社 南側水田
- 内容 小・中学校の部、一般・団体の部で実施
- 参加費 無料
- 主催・問 オール赤井凧あげ大会実行委員会(事務局:赤井市民センター内) ☎82-2075



平成29年度自治宝くじコミュニティ助成事業 ～宝くじの助成金で備品を整備～

東松島市自主防災組織連絡協議会では、一般財団法人自治総合センターから、平成29年度コミュニティ助成事業の採択を受け、災害の被害防止および軽減を図ることを目指し、防災用資機材などを配備しました。

この事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、地域防災力の強化を図るために必要な資機材などの購入費用が助成されるものです。

- 助成金額 200万円
- 助成内容 折りたたみ式車いす(37台)、四つ折り担架(10台)、物置(2棟)、発電投光機セット(1セット)、ラバーコーン(5個)、コーンバー(5個)、コーンウエイト(5個)、工場扇(3台)、担架(2台)、蛍光メッシュビブス(14枚)



○協議会長からのあいさつ

平成23年に発生した東日本大震災では、これまで各自自主防災組織で配備していた資機材が流出するなど大きな被害を受けました。このため、防災活動に必要な資機材を再整備できるよう、今回の助成金を活用しました。

今回の資機材の配備を通じて、今後発生する災害に対する備えをより一層、充実させることができました。今後も市民の皆さんが安心して暮らせる地域づくりに貢献していきたいと考えています。



▲今回購入した資機材の一例

- 問 東松島市自主防災組織連絡協議会(事務局:防災課危機対策班) ☎内線1265

東松島市婚活事業「2018東松島バレンタインParty」参加者募集

市では、独身の男女を対象に、楽しい交流の時間を提供します。素敵なパートナーを見つけませんか。現在参加者募集中です。

- 日時 2月10日(土)13時30分～18時30分
- 場所 プレセティア内康および市役所南庁舎
- 募集人員 男女各30人
- 対象 男性:25歳から44歳までの独身の方で、市内在住、市内で働いている方または市内に家族が住んでいる方
女性:25歳から44歳までの独身の方で、住まいは不問
- 参加費 4,000円 ※女性のみ、2人以上のグループ申込で500円割引。
- 申し込み 1月29日(月)まで、電話、FAX、Eメール、eチケットで申し込みください
※イベント詳細は、e-コミねっとの婚活ページに掲載しています。「東松島 婚活」で検索。
- 主催 東松島市、東松島婚活プロジェクト
- 問・申し込み 一般社団法人東松島みらいとし機構 ☎98-7311



女性活躍推進の職場改善セミナー ～女性が輝く職場は誰もが働きやすい～

女性の活躍によって地域経済の活性化等に期待が高まるなか、女性が働く環境も急速に変化してきています。女性が活躍できる職場環境を整えることは、職場全体にとっての働きやすい職場環境づくりにもつながります。今をどう変えたら良いか、みなさんで考えてみませんか。

- 日時 1月18日(木)13時30分～16時30分
- 場所 矢本東市民センター会議室2・3

○ゲスト・トーク「社員、それぞれの意識改革」

「女性が当たり前活躍できる風土づくり」を目指し、「女性ががやきプロジェクト」を立ち上げて職場環境の改善に取り組んできたゲストに、どうすれば仕事を辞めることなく、長く働き続け、個人の力を最大限発揮できるのか、職場環境をどのように整えたのか、お話を伺います。



- ゲスト ホシザキ東北株式会社(「女性のチカラを活かす企業」認証制度 認証取得企業)取締役 統括部長 今野 浩治さん(写真左)、管理部総務課係長 高橋 真弓さん(同右)
- ファシリテーター 大久保朝江(社の伝言板ゆるる代表理事)

○ワークショップ「女性が輝き働きやすい職場環境とは?」

それぞれの会社での取り組みや、理想の職場環境、ワーク・ライフ・バランスなどについて、情報交換しながら「働き方」を考えてみましょう。

- 対象 中小企業の経営者、管理職、人事担当者等
- 定員 30人 ※先着順。定員になり次第締切。
- 参加費 無料
- 主催 宮城県
- 共催 東松島市
- 申し込み 1月11日(木)まで、電話またはFAXで下記に申し込み
- 問・申し込み 認定特定非営利活動法人 杜の伝言板ゆるる ☎022-791-9323 FAX:022-791-9327 E-mail:npo@yururu.com URL:http://www.yururu.com/

新春講演会のお知らせ

- 日時 1月21日(日)13時
- 場所 小野市民センター
- 第1部 まちづくり講演会「チルドレン・ファーストを地域の中で」
講師:今野和則氏
- 第2部 演奏会:宮城県立石巻高等学校吹奏楽部演奏会
- ※入場料無料(ただし入場整理券が必要)。入場整理券は小野市民センターにて配布中なくなり次第終了。
- 問 小野市民センター ☎87-2067



からのお知らせ

新春マルシェ

- 日時 1月20日(土)10時～14時 ※入場無料。
- ※詳しい内容は市報1月15日号でお知らせします。

ヨガセミナー～笑う門に福来るスペシャル2018～

- 日時 1月28日(日)10時～12時
- 第I部 10時～12時 定員 15人 参加費 2,000円
- 第II部 13時～15時 定員 15人 参加費 2,000円
- 内容 I部・II部共通です
- 指ヨガ【自力で手足の先までほかほかになろう】
講師:大野清子
- YOGA【ビギナーにも安心のヨガで心とも向き合おう】
講師:CHIKA
- 笑いヨガ【臓器にも笑いの効果を響かせ、心身共に健康を目指そう】
講師:坂本よし子
- リスタルボウルの演奏を聞きながら、こんにやく湿布で体のデトックス
講師:加藤詩乃 演奏:サトウサトコ
- 持ち物 水分・バスタオル(orヨガマット)
- 申し込み 1月5日(金)9時から、下記に申し込みください
- 問・申し込み 蔵しっくパーク(ひと・まち交流館) ☎84-1770



東松島市内市民センター等の運営には、防衛施設とその周辺地域との調和を図ることを目的とした防衛省の補助事業が活用されています。

CityView!

「CityView!」では、市のイベントや地域的话题を、皆さんにお届けします。
 <掲載した写真は、データで提供します。希望の方は問い合わせください。>



観光と物産のPR会



7年ぶりのかきまつりも同時開催

地元の事を地元の人に多く知ってもらおうと始まり、今回で第6回目となった「東松島市観光と物産のPR会」が、野蒜市民センターで開催されました。今回は観光物産協会の22事業者をはじめ、山形県東根市、岐阜県美濃加茂市が参加しました。また、会場では鍋のまち東松島PRコーナーや新宮戸八景写真展も開催。

当日は、震災以降休止していた「かきまつり」も復活し同時開催され、牡蠣の剥き身や殻付牡蠣が市価より安く販売され、市内外から約8,000人の方で賑わいました。
 (12月3日、野蒜市民センター駐車場)



謹賀新年

東松島市長 渥美 巖

年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。市民の皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

東松島市の最大の政策課題は、大震災からの復興であり、これまで関係皆様のご支援・ご協力により復興が進んできておりますことに、心から感謝申し上げます。

国の復興創生期間も平成32年度末となっておりますので、国・県とのパイプを活かし、残された3年間で復興を加速・完結し、宮城県復興モデル市を目指して全力を傾注して参ります。

結びに、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げますとともに、市政発展にご協力を賜りますようお願い申し上げます。



優勝目指して
37チームが
躍動

ヤックンカップ争奪 家庭バレーボール大会

第22回ヤックンカップ争奪家庭バレーボール大会が行われ、にぎやかな声とともにビニールボールがコートを飛び交いました。市内外の総勢37チームが参加する中、地元のチームが活躍し、男子は木曜クラブが3年連続11回目、女子はMKクラブが2年ぶり3回目の優勝を果たしました。
 (12月3日、東松島市民体育館)



東北野球交流大会に12チーム出場 少女球児たちが実力競い合う

東松島市を会場に4回目の宮城県知事杯・只笠榛奈旗争奪第7回東北小学生女子野球交流大会が、12月2日(土)・3日(日)の日程で開かれました。開会式では地元の選抜選手を含めた17チーム約260人が堂々と入場行進。渥美巖市長と県教育委員会の高橋仁教育長から歓迎や激励を受け、思い出に残る好試合を繰り広げました。
 (12月3日、鷹来の森運動公園)



新宮戸八景めぐる ウォーキング

宮戸の魅力詰め込んだパンフレットと絵本完成

地元の皆さんから親しまれ、大切に守られてきた宮戸地区の自慢の景色「新宮戸八景」。この八景の魅力を詰め込んだパンフレットと、それぞれの場所に伝わる民話や伝説、神話などをまとめた絵本が完成しました。12月12日(火)には、完成した絵本を手に新宮戸八景を歩くウォーキングイベントが行われ、市内外から約20人が参加しました。一行は大浜唐船番所跡を出発し、室浜岬岬見台までの約5キロの山道を歩き、自然に親しんでいました。
 (12月12日、宮戸地区)



心をつなぐ鮫ヶ浦水曜日郵便局 旧鮫ヶ浦漁港に開局

宮戸の旧鮫ヶ浦漁港に「鮫ヶ浦水曜日郵便局」が開局し、話題を集めています。水曜日の出来事をつづった手紙をこの郵便局宛てに送ると、ある日、ほかの人が書いた手紙が自宅に届くというシステムです。ウインチ小屋に設けた白色の「灯台ポスト」には全国の郵便ポストから投函された「水曜日の出来事」が集まり、見知らぬ人同士の心と心をつないでいます。宛先は「〒981-0394 東松島市宮戸字観音山5番地その先鮫ヶ浦水曜日郵便局」です。
 (12月6日、旧鮫ヶ浦漁港)



大物いっぱい取ったよ!

にぎやかに大根狩り

「北赤井地区大根狩り」は、今年で15回目を迎えました。(北赤井地区野菜直売ロード連絡協議会主催)。今回の来場者は、1,500人を超え大盛況でした。畑いっぱいの大根も開始からわずか2時間で収穫され、会場には笑顔があふれていました。
(11月19日、赤井字星場地内のほ場)



新たな学び舎に期待膨らむ

鳴瀬未来中学校の新校舎見学会

鳴瀬未来中学校校舎の上野蒜地区への移転新築工事が完了し、1月9日の3学期始業式から供用開始となります。それを前に一般向け見学会が行われ、生徒や入学予定の児童、保護者らが多数参加しました。手狭だったこれまでの校舎と比べ、広々と開放的になった校舎やグラウンドを巡り、新たな環境での学校生活に期待を膨らませていました。
(12月10日、鳴瀬未来中学校新校舎)



今年も全児童にリンゴ寄贈

津軽みらい農業協同組合

被災地の子どもたちに元気を届けようと、日本一のリンゴ生産地である青森県の津軽みらい農業協同組合が、東松島市に小学生全員分のリンゴをプレゼントしました。寄贈式では津軽農協代表理事常務の久米田喜代寿さんから渥美巖市長に目録が手渡され、久米田さんは「今年も食味が良い上質なリンゴができました。皆さんに存分に味わってほしい」と話していました。
(12月6日、市役所)



障がい児・者歯科診療が始まりました

障がい児・者歯科診療の開始式が診療場所である石巻市中里三丁目の石巻口腔健康センターで行われ、渥美巖東松島市長らがテープカットしました。これまで専門的な診療は仙台市でしか受けられませんでした。石巻地方2市1町が石巻歯科医師会に委託して第2、3、4木曜日(予約制)に診療を行います。
(12月9日、石巻市中里三丁目)



平成29年度 児童標語表彰

最優秀賞受賞は
藤原風香さん(矢本西小4年)
「あいさつで笑顔行きかう通学路」

今年度、開催された東松島市青少年健全育成市民会議主催の「平成29年度 児童標語」には市内8小学校、707人の応募があり、最優秀賞に東松島市立矢本西小学校4年藤原風香さんが受賞しました。
(12月4日、矢本西小学校)



心躍るメロディーに笑顔

新生銀行クリスマスコンサート

新生銀行主催の第5回クリスマスコンサートが行われ、ピアニストの加藤千恵さんが主宰する「Katō Music World」がジャズや懐かしの歌、「大漁歌い込み」といったおなじみの曲を届けました。事前の応募で招待された市民140人は、振る舞われたケーキや軽食とともに満足な午後の時間を過ごしました。
(12月3日、バリュー・ザ・ホテル東松島矢本)



(有)アグリードなるせ 農林水産大臣賞受賞

「豊かなむらづくり」で評価

震災で被災した野蒜地区で集落営農の担い手となっている(有)アグリードなるせが、「豊かなむらづくり全国表彰事業東北ブロック表彰」で農林水産大臣賞を受賞しました。雇用創出や多品目栽培、新商品開発の取り組みを認められました。受賞報告に渥美巖市長を表敬訪問した安部俊郎社長は、「今後も地域発展のために頑張りたいです」と語っていました。
(12月5日、市役所)



大雨から身を守る術を学ぶ

東松島市学校防災主任者等会議

平成29年度第5回東松島市学校防災主任者等会議が行われました。講師として仙台管区気象台の吹田俊明予報官が「大雨災害から身を守る」をテーマに、近年増加傾向にある短時間強雨(通称:ゲリラ豪雨)から子どもたちの身を守る術を教えてくださいました。
(12月6日、市役所)

もっと知りたい!ひがしまつしま

問い合わせ 東松島市役所 ☎82-1111
代表FAX 0225-82-8143
(東松島市内での固定電話の市外局番 0225)



矢本子育て支援センター

子育て支援センターからのお知らせ (2018年1月)



「ほっとふる」

月～金曜日 9時～16時

利用対象 0歳～就学前のお子さんと保護者

子どもたちが自由にのびのびと遊べ、その中で親子や子ども・親同士が関わり合い、ふれあいが持てる場です。(11月の初来所数23組)

子育てについての相談の場

18歳までの子育てについてさまざまな相談を来所・電話でお受けします。育児や家庭で悩んでいる、聞いて欲しいなど、いつでも気軽に相談してください。

子育ての情報を提供する場

子育てに関するさまざまな情報を、センター内の掲示や図書・資料などで提供しています。また、親子の情報交換に利用してください。毎月1回「子育て通信」を発行。

東松島市ホームページ左下のバナー
「子育て支援センター」からご覧いただけます



学びと交流の場

子どもたちの遊びを通して、親同士が気軽に交流したり、子育てについて学び合える場です。(講座・広場)



鳴瀬子育て支援センター

あいあいの「あい」は...

- 出会いの『あい』
- 知り合いの『あい』
- ふれあいの『あい』
- 愛いっぱい『あい』

〒981-0303
東松島市小野字新宮前5
☎87-2338

なぜほっとふる?

センターを気軽に利用して
いただき安心感(ほっと)を
持ってもらいたい。

そして温かい(ホット)気持ちで
いっぱい(フル)になって
もらいたい...

そんなたくさんの願いを込めて

〒981-0503
東松島市矢本字大溜9-1
☎84-2676

誕生お祝いDAY

身体測定・手形スタンプ・
記念撮影をしてカードを作
ります(9時～16時)。11時
には♪Happy Birthdayを
みんなで歌います

1月生まれ
1月15日(月)
場所:ほっとふる
(申込み不要)

土曜OPEN

平日仕事などで土曜日
であれば遊びに行けると
いう方も利用できるよう
に月1回開館しています。
パパの来所も多く見られ
ます!

1月の開館日
1月13日(土)
9時～12時
場所:ほっとふる

広場

季節の製作や遊びなどをスタッフや地域
の方と一緒に親子で楽しむ時間です。

わくわく広場

1月16日(火)10時30分～11時10分
『体ぽかぽか運動遊び』
場所:あいあい

赤ちゃん広場+なかよし広場
1月31日(水)10時30分～11時10分
『節分製作～豆まき遊び～』
場所:ほっとふる

講座

赤ちゃん・子育て・パパ向けなど、多様な講師をお招きして学
びます。(市内優先・要申込み)

あいあい子育て講座

『小さい子と過ごす冬のアロマ』(要申込託児有・先着15組)
■日時 1月23日(火)10時30分～11時30分
■講師 アロマコーディネーターATSUKO氏
■対象 未就学児のお子さんと保護者

ほっとふる子育て講座

『ロディ遊び』(要申込・先着20組)
■日時 2月6日(火)10時30分～11時30分
■講師 ヨガインストラクター二木ひろえ氏
■対象 おおむね2歳半以上のお子さんと保護者

ファミリーサポート事業 ステップアップ講座

『子どもに起きやすい事故への対応と
応急手当ての仕方』

■日時 1月30日(火)10時～11時30分
■講師 日本赤十字社 高橋洋子氏
■場所 市コミュニティセンター1階集会室
※1月22日(月)まで要申込。
■申し込み ほっとふる
～ファミサポ協力・両方
会員のスキルアップの
ための講習会です～

観味美魅 みりよく発見!ひがしまつしまの観光と物産

鍋のまち東松島 企画第二弾 『QRコードキャンペーン2017冬』実施中

一人でも多くの皆さんに「鍋のまち東松島」を知ってもらい、
広げていこうと「QRコードキャンペーン2017冬」を実施してい
ます。参加店の店頭のみ設置してあるQRコードを読み込み、
お店の人に見せるだけで、店ごとの特典が受けられる手軽に・
お得に・美味しい「鍋」が楽しめるキャンペーンです。この機会
に、ぜひ各店こだわりの鍋メニューや商品をご利用ください。

- 期間 3月31日(土)まで ■参加店舗 市内13事業所
- 菅原(もつ鍋) ・おちゃや(麻婆カレー鍋)
 - 酒菜や凜(せり鍋) ・破竹(かき坦々鍋)
 - よっこより(海鮮キムチ鍋)
 - あごら(えごま豚コラーゲン旨塩鍋)
 - ぱらだいす(ポトフ鍋) ・ちゃんこ萩乃井(ちゃんこ鍋定食)
 - みちのく(仙台牛極上すき焼き・しゃぶしゃぶ)
 - こばると(みそ肉鍋) ・お菓子の国パンジー(鍋なべがりん)
 - 高砂長寿味噌本舗(せり鍋スープの素)
 - Harappa(東松島産おススメ鍋食材)



▲この「のぼり」
が目印です



▲各店の特典内
容はこちらを
ご覧ください

『鍋のまち東松島』とは...

「市全体で盛り上げられる企画を」と、平成28年12月に協会員の皆さん
とスタートさせた観光プロモーション企画です。

キーワードは「鍋」。海と大地の恵みが豊富な東松島
市だからこそ、いろいろな鍋が楽しめるはず。家でも鍋!
お店でも鍋!夏でも鍋!スイーツも鍋!一年中「鍋」が楽し
めるそんな楽しい、美味しい企画です。



■問 東松島市観光物産協会 ☎87-2322、市商工観光課観光事業推進班 ☎内線2164

Sports Paradise

東松島市体育協会

スポパ通信

～スポーツから笑顔が生まれるまちづくり～

■問・申し込み 東松島市体育協会 ☎82-9030 平日9時～17時

旧年中は大変お世話になりました 本年もよろしくおねがいします

平成30年度 社会体育施設定期利用申込受付開始

東松島市内で活動しているスポーツ団体を対象に、社会体育施設(市
民体育館・鷹来の森運動公園・矢本運動公園・赤井地区体育館)を、年間
を通して定期的に利用したい団体の申し込みを受け付けます。

- 利用期間 4月～平成31年3月末(日曜日を除く)
- 提出書類 社会体育施設定期利用希望申込書、団体規約(規約
がある場合)、団体会員名簿
- 申し込み 1月31日(水)まで、市体育協会に申し込みください
- 利用条件 体育協会が行う事業、会議などへの参加・協力など
※新規申込希望の団体は体育協会事務局に問い合せください。
※鷹来の森運動公園の屋内運動場は、定期的な貸出をしていません。
※希望日程などに添えない場合もありますので、ご了承ください。

鷹来の森運動公園からのお知らせ

屋内運動場A棟が施設整備のため貸出しできません。

■予定期間 2月20日(火)～25日(日)

平成30年1月1日
●編集・発行●
奥松島縄文村歴史資料館
東松島市宮戸字里81-18
TEL 88-3927 FAX 88-3928



1 Jomon Times

vol. 143

広報 縄文村だより vol.143(1月号)

謹賀新年

旧年はおかげさまで開館25周年を迎えました。イベントでは初めてご参加いただく方も多く、たくさんのお出合いがある1年で、今年もどうぞよろしくお願ひいたします。



里浜貝塚は発掘100周年を迎えます!

日本の考古学の歴史は、明治10年のエドワード・S・モースによる東京都大森貝塚の発掘に始まりますが、里浜貝塚の研究の歴史も古く、明治30年代には全国的に知られるようになりました。そして、その名を有名にしたのは、大正7、8年の東北帝国大学の松本彦七郎博士らによる里浜貝塚の最初の発掘調査です。多数の縄文人骨が発見され、発掘調査の方法や種論、古環境の分析など、いまに繋がる先駆的な研究がおこなわれました。その発掘から100年。今年は日本の貝塚研究にとっても、節目の年となります。

やります!大・里浜展!

里浜貝塚の発掘百年を記念して、今秋、特別展「里浜貝塚のすべて(仮)」を開催します。東松島市にそんな遺跡があったなんて知らなかった」というあなた。「縄文人なんて関係ない」なんて思っているあなた。地域に息づく歴史とともに、私たち現代日本人につながる縄文の生活や知恵と技を、里浜縄文人が語りかけてくれます。乞うご期待!

* 【冬の縄文村行事予定】 *

企画展「縄文人のからだのみつ」 1/27(土)~4/15(日)

骨から縄文人像に迫ります。縄文人ってどんな顔だったの?体つきは...?病気は...?出産の痕跡も...?人骨に残された痕跡や最新の理化学的な分析から縄文人の暮らしぶりを明らかにします。

企画展記念・講演会 1/28(日) 10:00~12:00 縄文村シアター
「縄文人の顔とからだ」 澤田純明氏(新潟医療福祉大学医療技術学部)
「骨からわかる縄文人の妊娠と出産」五十嵐由里子氏(日本大学松戸歯学部講師)

野蒜・東名運河座談会 1/14、2/25 野蒜市民センター

東名運河や野蒜海岸、陸の松島など野蒜地域の魅力(たから)を活かしたまちづくりについて考えます。

■1/14(日) 10:00~12:00 「被災した野蒜海岸の再生に向けて」
講師 平吹喜彦氏(東北学院大学)、後藤光亀氏(貞山・北上・東名運河研究会)
■2/25(日) 13:00~15:00 「野蒜のたからを活かした観光まちづくり」
講師 宮原育子氏(宮城学院女子大学)、後藤光亀氏

採集したつるでカゴ作り。

11月18・19日の2日間「つる編みに挑戦しよう!」を開催しました。

1日目は、史跡公園の山へ入り自分でつるを採集します。つる編みに使用するつるは、くるくる木に巻きつけているのではなく、土の中!土を掘り、草をかき分け、を這うつるの採集に没頭しました。採集後は根を切り水洗いして準備完了!



2日目は「つる編み」。まず学芸員の縄文講座から。現代に伝わる編み方は縄文時代には完成していたことを知ると「数千年前にもこんな複雑な編み方が!」とびっくり!
今年の参加者さんのほとんどが初心者。つるの扱いに苦戦しましたが、丁寧につるを編み、素敵な作品を作り上げました。



▲だんだんカゴらしくなってくわくわく♪

例年以上の収穫量にほくほく♥カキ養殖

11月26日「カキ養殖体験②収穫」を開催。4月に種付けをしたカキを収穫し、縄文の道具を使って味わいました。船に乗り、半ばりにカキと再会!ずつしりとした重みに期待が膨らみます。漁師さん曰く今年は例年以上の量!
港へ戻ると、縄からカキをはずし、泥やゴミを取って洗浄。「カキを食べるまでこんなに大変なんだね」と漁師さんの苦労と感謝の声も聞かれました。



▲過去最多の68名のカキ好きさん達。岩手、茨城からも参加!



▲種付けの時にはほとんど見えなかったカキがびっしり!

臨時休館のお知らせ 誠に勝手ながら、1月16日(火)は館内メンテナンスのため臨時休館いたします。ご了承ください。

もっと知りタイ! 地域おこし協力隊 (第9回)

■問 地域おこし協力隊事務局 復興政策課地域振興班 ☎内線1233

かみよし けいこ 神吉 恵子さん(45)

長期滞在生かして地域貢献

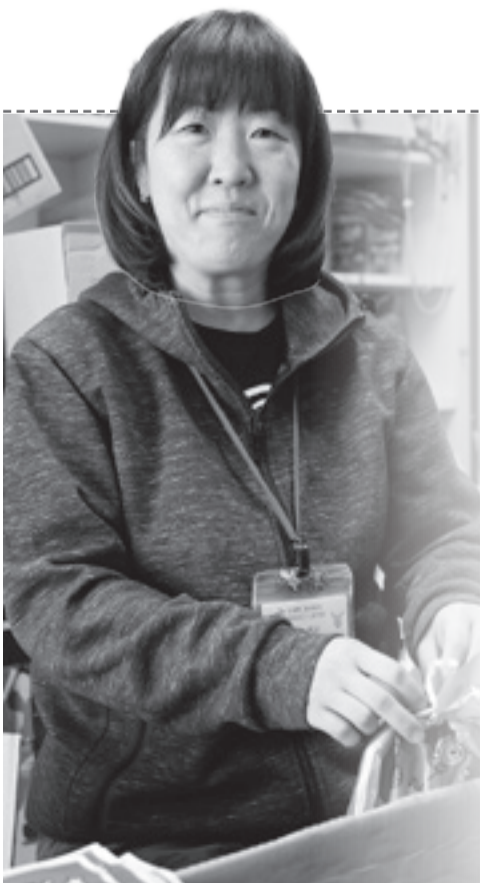
復興支援活動

神吉さんは、児童養護施設で生活する子どもたちの健全育成や職業能力の開発、雇用機会の拡充を支援するNPO法人「児童養護施設支援の会」(本部・埼玉県春日部市)の副理事長を務めています。夫であり同法人代表の雄吾さんとともに、東日本大震災では市外の団体として最初に被災者支援を始め、その後も宮城支部を立ち上げて活動を行っています。現在は市内の保育所とさまざまな団体をつなげる橋渡しを軸に、地域に根ざした支援を継続しています。

震災発生時は埼玉県で生活していた神吉さんですが、東松島市でのボランティアが長期にわたるに依り活動範囲は広がり、顔なじみの人が増えました。「地域の方から『いつ帰るの?』『いつまでいられるの?』とよく聞かれたこともあり、こちらでの活動に専念しようと思えました。娘も社会人として独り立ちしており、夫婦で移り住むことにしました」と振り返ります。

震災直後から市内の保育所支援を軸にしており、おもちゃのほか津波で流失した棚やファクス、保育士のエプロンなどの備品をリストアップし、支援団体とつなぐ役割を担ってきました。また、ボランティア団体による人形劇などのイベントも仲介役として子どもたちのために尽力しています。

神吉さんは「年配の方や子どもたちをつないで知識や経験を継承していく。長く滞在する強みを活かして地域に貢献していきたいです」と話し、震災で出会った子どもたちが成長していく様子を温かく見守っています。



知っ得情報

問 東松島市役所 ☎82-1111
代表FAX:0225-82-8143
(東松島市内での固定電話の市外局番 0225)

募集

宮城県東松島高等学校 科目履修生募集

問 宮城県東松島高等学校
☎82-19211

対象 ほかの学校に在籍して
おらず、1年間通して受講で
きる方

募集講座 ①世界史B②日本
史B③地理B④簿記⑤数学Ⅱ
⑥数学A⑦数学B⑧科学と人
間生活⑨物理基礎⑩化学基
礎⑪生物基礎⑫化学⑬生物
⑭理科課題研究

定員 各科目若干名

受講料 ①⑤⑫⑬は7、
000円、そのほかは3,500
円(ほかに教科書代などの負
担あり)

募集期間 2月2日(金)～3
月1日(木)

自衛官募集

問 自衛隊宮城地方協力本部
石巻地域事務所
☎・FAX 83-6789
東松島市赤井字鷲塚1-6

陸・海・空自衛官候補生

受付は年間を通じて行って
います。詳しい内容は、右記に問
い合わせください。

防衛大学校(一般)(後期)

応募資格 21歳未満の高校
(見込含む)の方

受付期間 1月20日(土)～26
日(金)

試験日 1次試験：2月17日(土)

お知らせ

「障害者控除対象者認定書」 交付のお知らせ

問 福祉課高齢介護班
☎内線1188・1454・
1455

確定申告時に障害者控除を受
けられるよう、介護保険法の要介
護認定者のうち、障害者に準ず
ると認められる方に「障害者控
除対象者認定書」を交付します。

交付対象

・介護保険法に規定する要介護
認定で要介護1から要介護5
の65歳以上の方

・右記要介護認定者で死亡され
た方を扶養していた方

認定基準日 確定申告の対象
となる年の12月31日(年の途
中で亡くなられた場合は、亡
くなられた日)

申請の必要がない方

・身体障害者手帳1・2級、精神
障害者1級、療育手帳Aをお
持ちの方

・本人および扶養者が非課税の
方などで、確定申告をする必
要がない方

申請期間 3月17日(土)まで

※認定申請中の方は、発行でき
ないことがあります。詳しく
は問い合わせください。

必要なもの 介護保険被保険
者証(被保険者が死亡の場合
は不要)、申告者の印鑑

どんと祭

今年一年の
健康と安全を祈る

小正月の伝統行事「どんと祭」が、例年どおり開催されます。市内各地区での開催は、下記日程表のとおりです。

なお、詳しい内容は、各主催者まで問い合わせください。

また、どんと祭開催時間前後の持ち込みは、防火の観点から大変危険ですので、必ず時間内に持ち込みください。

※昨年、鷹来の森運動公園で開催したどんと祭は、今年はいりません。

下記の表の最寄りの神社へ、正月飾りや古神符を納めてください。

会場	地区	実施場所 (住所など)	実施日	時間	問い合わせ	
白鬚神社	野蒜	野蒜字亀岡38-10	1月7日(日)	16時～18時	白鬚神社 ☎88-2327	
玉造神社	大曲	大曲上台地内		8時30分～12時	津田 ☎82-2649	
長石稲荷神社	新東名	一本松公園		17時～20時	東名区長 平地富夫 ☎090-8253-6388	
五十鈴神社	小野	小野字笹森2		16時～19時	総代長 佐藤正一 ☎87-2409	
熊野神社	牛網	牛網字雉子狐1		5時～8時	代表 ☎87-2833	
石上神社	浜市	浜市字東浮足90		18時～19時	どんと祭実行委員会 (新山神社) ☎98-7819	
鹿島神社	川下	川下字内響地内		18時～19時30分		
八幡神社	上下堤	上下堤字八幡前10		18時～20時		
五十鈴神社	大曲	大曲寺沼地内 (寿昌院北隣)		1月14日(日)	9時～15時	須賀神社宮司 浅野雅信 ☎82-4245
八幡神社	赤井	赤井字館前217		1月15日(月)	6時～12時	八幡神社 ☎82-8345

※上表の「地区」欄は会場所の地区で、来場者を地区別で限定するものではありません。

平成29年度応急手当普及員講習Ⅰ および応急手当普及員再講習のお知らせ

○応急手当普及講習Ⅰ

■日時 2月13日(火)～15日(木)8時30分～17時30分
■対象 石巻圏域に在住または勤務している18歳以上の方、20人 ※先着順。
■受講料 テキスト代4,937円
■申込期間 1月22日(月)～2月2日(金)土・日を除く9時～17時

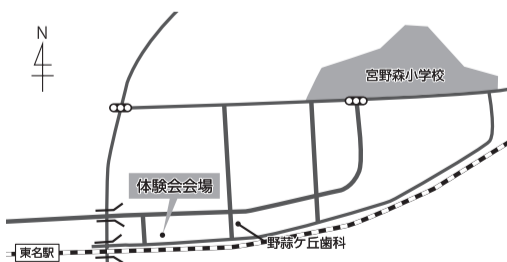
○応急手当普及再講習

■日時 2月16日(金)9時～12時
■対象 平成27年2月に応急手当普及員の認定を受けた方
※有効期限(3年間)内に再講習を受講しない場合は、失効になります。
※受講無料。受講申請時および受講当日に、認定証を持参してください。
■申込期間 1月29日(月)～2月8日(木)土・日を除く9時～17時
■上記の場所 石巻広域消防本部2階大会議室(住所:石巻市大橋1丁目1-1)
■上記の申込方法 申請書は最寄りの消防署・分署・出張所に備えてある
ほか、石巻広域消防本部ホームページからダウンロードできますので、申
込期間までに最寄りの消防署または石巻広域消防本部警防課に申請し
てください。
※写真は、申請日の6カ月以内に撮影した、上半身像(縦3cm×横2.4cm、
無帽・無背景)とし、裏面に氏名を記入して持参してください。

■問 石巻広域消防本部警防課 ☎0225-95-7433
URL: <http://isyoubou.jp/>

東松島型地域住宅 野蒜ヶ丘「あったかいすまい」体験会のお知らせ

“これからのイエ・プロジェクト(地域工務店と建築家の協働プロジェクト)”では環境
未来都市の北海道下川町の住まい相当の断熱性能を持った住まいの市民向け・事
業者向け体験会を行います。見学・体験は無料で、事前申し込みも不要です
ので、ぜひ参加してください。



■日時 1月19日(金)～21日(日)10時～16時
■場所 野蒜ヶ丘2丁目34-9 ※上の地図を参照。
■対象 あったかい家、体に優しい住まいに興味のある方
■問 これからのイエ・プロジェクト事務局(担当:花坂) ☎25-6372

大曲浜獅子舞 平成30年新春披露の開催

大曲浜地区に300年以上にわたって継承されて
きた大曲浜獅子舞。震災で大きなダメージを受けな
がらも、震災の翌年、若手有志により復活し、活動を行
っています。平成30年も力強い舞を披露しますので、
ぜひご覧ください。



■日時 1月2日(火)7時～21時
1月3日(水)8時～23時
■場所 市内各所(大曲浜玉造神社前・大曲浜新橋・宮城県漁協矢本支店前・
市内福祉施設・矢本駅前商店街・要望者個人宅)、一部石巻市飲食店 ほか
■問・申し込み 大曲浜獅子舞保存会事務局 ☎080-6090-5036

知っ得情報

■問 東松島市役所 ☎82-1111
代表FAX:0225-82-8143
(東松島市内での固定電話の市外局番 0225)

野焼き(ゴミ焼き等)から広がる火災を予防しましょう

○野焼きが火災の原因に

野焼きを原因とする火災が発生する事例が見受けられます。冬の時期は空気が非常に乾燥し、強風に見舞われます。野焼きを行えば、風に煽られ大規模な火災に発展する恐れがありますので、野焼きを行わないようにしてください。

○野焼きは法律で禁止されています

野焼きは、一部の例外を除き、『廃棄物の処理及び清掃に関する法律』で禁止されています。違反すると5年以下の懲役、1,000万円以下の罰金のいずれか又は両方が科されます。

■問 環境課環境班 ☎内線1153

公営住宅だより～住宅を留守にするときは～

公営住宅に一人でお住まいの方が、旅行や親族宅に一時滞在また入院などにより長期に留守にした場合、近隣入居者などが心配をして、市などに相談されるケースがあります。

15日以上留守にされる場合は、宮城県住宅供給公社へ「市営住宅長期不使用届」や「市営住宅駐車場長期不使用届」を提出してください。特に高齢の方が数日以上留守にする場合は、下記のことをお願いします。

- 緊急連絡先や連帯保証人または親族や近隣入居者などへ声かけなどをお願いします。
- 住宅の玄関鍵の1本(スペアキー可)を緊急連絡先または連帯保証人などに預けるようにしましょう。
- 留守の期間中は郵便受けに郵便物や新聞、市報などが溜まらないようにしましょう。

■問 建設課建設総務班 ☎内線2223
復興住宅班 ☎内線2261～2264
宮城県住宅供給公社東部管理事務所 ☎0225-21-5657

毎月11日は市民防災の日(市民防災デー)です ～宮城県北部連続地震から14年、東日本大震災から6年10カ月～

1月のテーマは、「家の中の安全対策の確認」です。大きな災害が発生した際に、家具などが転倒し、けがをしないようにするためには、日頃から家の中の安全対策が必要です。家の中の危険を減らすことで逃げる際の安全確保にも繋がります。家具の転倒や落下の危険を減らし、安全対策に努めましょう。

■家の中の安全対策チェックリスト(左の欄に☑チェックを入れましょう)

<input type="checkbox"/>	家の中に逃げ場として安全な空間を作る	人の出入りが少ない部屋に家具をまとめて置く。無理な場合は、少しでも安全なスペースが出来るよう配置換えをする。
<input type="checkbox"/>	寝室、子どもやお年寄りのいる部屋には家具を置かない	就寝中に地震に襲われると危険。子どもやお年寄り、病人などは、逃げ遅れる可能性がある。
<input type="checkbox"/>	安全に避難できるように出入り口や通路には物を置かない	玄関などの出入り口までの通路に、家具など、倒れやすいものを置かない。また、玄関にいろいろな物を置くこと、いざという時に出入り口をふさいでしまうこともある。
<input type="checkbox"/>	家具は倒れにくいように置く	家具と壁や柱の間に遊びがあると倒れやすい。家具の下に小さな板などを差し込んで、壁や柱に寄りかかるように固定する。畳の上に置く場合は、家具の下に板を敷く。

■家具の転倒、落下を防ぐポイント

- タンス、本棚:L字金具や支え棒などで固定する。二段重ねの場合は、つなぎ目を金具でしっかり連結しておく。
- 冷蔵庫:2ドアの場合は、扉と扉の間に針金などを巻いて、金具で壁に固定する。
- 食器棚:L字金具などで固定し、棚板には滑りにくい材質のシートやふきんなどを敷く。重い食器は下に、軽い食器は上のほうに置く。
- テレビ:できるだけ低い位置に固定して置く(家具の上は避ける)。また、テレビの上には、物を置かない。
- 照明器具:チェーンと金具を使って数ヶ所とめる。蛍光灯は、蛍光管の両端を耐熱テープでとめておく。

■問 東松島市自主防災組織連絡協議会(事務局:防災課危機対策班)
☎内線1265

消費生活情報

結婚相手紹介サービスのトラブル

結婚相手紹介サービスの親への訪問や電話勧誘にご注意ください
～焦る「親心」が狙われています～

近年、未婚率が上昇し、晩婚化が進んでいることを背景に、親が関与することができる結婚相手紹介サービスが結婚相手紹介業者から提供されています。

【高額な解約料を請求された事例】

約1年前、結婚相談所から何度も勧誘の電話があった。息子の将来を心配していたので、登録したが相手の写真が送られてくるだけで何のフォローもなく、息子も興味がないので、電話で退会したいと伝えたら、事業者から中途解約の精算書が届いた。思ったより返金額が少なかったため、納得できない。



<アドバイス>

- ・結婚相手紹介サービスは契約期間が2カ月を超え、かつ5万円を超える契約であれば「特定商取引に関する法律」の特定継続的役務提供取引に該当します。
- 理由の如何を問わず中途解約を認めており、その場合の精算方式が規定されています。
- ・契約時には具体的なサービス内容(情報の中身、提供回数、期間)や個々の料金設定、中途解約料等を必ず書面で確認するようにしましょう。

～心配なときや困ったときは相談窓口へ～

■相談先 市民課消費生活相談窓口:月～金曜日(祝日を除く)9時～15時
■問 市民課消費生活相談室(市役所本庁舎1階) ☎内線1117

エンジョイ!かんきょうライフ 今月の分別パート7:「粗大ゴミ」の出し方

粗大ごみとは、家庭から出るもので一辺の長さまたは直径が40cmを超えるものです。粗大ごみの出し方は、次の通りです。

- ①戸別に収集する方法 ②ご自身で運搬する方法

※ごみ集積所には出せません。

いずれの場合も事前に「鳴瀬一般廃棄物最終処分場」(☎87-2837)へ電話で申し込みください。

なお、詳しい内容については、各世帯に配布してある「家庭ごみの出し方」を参照していただくか、下記に問い合わせください。

■問 環境課環境班 ☎内線1153



「定住化促進事業費補助金」を申請する方へ、 「フラット35」金利引下げのお知らせ

市では、住宅金融支援機構と連携し、「定住化促進事業費補助金」と併せて全期間固定金利住宅ローン「フラット35」を利用する場合、「フラット35地域活性化型」の金利引下げ(当初5年間0.25%引下げ)を受けられる制度を開始しました。詳しい内容は下記に問い合わせください。

※市外から移住する方が対象です。

■問 復興政策課地域振興班 ☎内線1231～1233
住宅金融支援機構東北支店地域営業グループ ☎022-227-5030
フラット35サイトURL:<http://www.flat35.com>

こんにちは農業委員会です

農業委員会は、平成28年4月施行の農業委員会法改正により、農地等の利用の最適化推進に熱意と識見を有する者のうちから、農地利用最適化推進委員を委嘱しなければならないこととされています。主な業務は、担当区域において、①地域農業者等の実情を把握、②農地の出し手・受け手へのアプローチを行い、農地利用の集積・集約化を推進、③遊休農地の発生防止・解消を推進、といった現場活動を行うこととなります。

東松島市では、新たに農業委員の任期が始まる平成30年7月8日以降に、新たな推進委員が誕生します。

■問 農業委員会事務局 ☎内線2150

知っ得情報

■問 東松島市役所 ☎82-1111
代表FAX:0225-82-8143
(東松島市内での固定電話の市外局番 0225)

お知らせ

麻しん風しん混合予防接種(2期)のお知らせ

健康推進課健康推進班
☎内線3108・3109

麻しん風しん混合予防接種(2期)について、対象者の方へは、予診票を4月に郵送しましたが、まだ、接種をしていない方は忘れずに予防接種を受けましょう。

なお、対象者で予診票をお持ちでない方は、右記まで連絡ください。

■対象 平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれの方
■接種期限 平成30年3月31日(土)

石巻広域都市計画地区計画の変更(案)の説明会および縦覧のお知らせ

復興都市計画課都市計画班
☎内線1473

○名称 野蒜ヶ丘地区地区計画
■説明会日時 1月15日(月)18時30分

■説明会場所 市役所本庁舎2階202会議室

■縦覧場所 市役所仮設庁舎2階復興都市計画課

■縦覧期間 2月15日(木)～28日(水)

お子さんと一緒に健康に！親子運動の教室

健康推進課健康支援班
☎内線3104

お子さんと一緒に参加できる運動教室です。お父さん、お母さ

らだけでなく、おじいさん、おばあさんも参加できます。

■日時 1月20日(土)10時～11時30分
※開場…9時30分

■場所 矢本東市民センター
■定員 先着30組(市民の方)
※定員になり次第締め切り。電話予約制。

■持ち物 飲み物、タオル、動きやすい格好(ジャージなど)、上靴(お子さんの分もご準備ください)

平成29年度ボランティア学習会開催のお知らせ

東まつしま地域生活支援センター
カノン
問 東松島市矢本字河戸342-2
☎83-1571

FAX 0225-83-1572

地域活動支援センターカノンの利用者とカノンのボランティア講師と一緒に「和小物作り」や「絵手紙講座」の活動体験と、インタビュー形式による交流会を行います。

■日時 1月22日(月)13時30分～16時 ※参加無料。

■場所 市コミュニケーションセンター2階会議室

■対象・資格 ボランティアや福祉に関心のある地域住民の方
20人程度

■申し込み 1月16日(火)まで、電話またはファックスにて上記に申し込みください

※定員に達し次第締め切り。
■後援 東松島市、市社会福祉協議会、市障害者総合支援協議会、市精神保健福祉会 福寿草

インフルエンザの感染を予防しましょう

感染予防には、まず、インフルエンザに罹らないようにすることが大切です。皆さんで、インフルエンザの感染と拡大の防止に努めましょう。

○自分でできる予防

- 帰宅したら、積極的にうがい、手洗いなどを行いましょ。身近な予防が大切です。
- 外出時には、マスクを着用し、人ごみはなるべく避けましょ。
- 睡眠など休養を十分にとり、栄養に気を配りましょ。

○咳エチケットを心がけましょ

- 咳やくしゃみが出る場合は、マスクをつけましょ。
- マスクがない場合、咳、くしゃみが出るときはティッシュなどで口と鼻を押さえ、他人から顔を背けましょ。
- 咳やくしゃみを押さえた手、鼻をかんだ手はすぐに石鹸で洗いましょ。



○インフルエンザワクチンの予防接種

市では10月より、65歳以上(昭和28年4月1日生まれ以前)の方に対しインフルエンザ予防接種の費用助成を行っています。対象の方には9月中旬に予診票(水色の用紙)を郵送していますが、届かない方や転入された方は連絡ください。

また、60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害をお持ちの方および、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害をお持ちの方も対象となります。該当となる方で、接種を希望される方は連絡ください。

- 接種費用 1,500円
- 接種期限 平成30年1月31日(水)まで
- ※医療機関によって接種期間が異なりますのでご注意ください。
- 問 健康推進課健康推進班 ☎内線3108・3109

高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種のお知らせ

市では、これまで市の助成を使ってワクチンを接種したことのない対象年齢の方に対し、平成29年4月に予診票(紫色の用紙)を郵送しています。この予診票を使って接種できるのは平成30年3月31日(土)までになります。助成対象となるのは29年度のみとなりますので、まだ接種していない方は、早めにより予防接種を受けましょ。

接種費用は、一人あたり4,000円です。また、この費用助成は一人あたり一回限りとなります。2回目以降の接種を希望の方は、任意接種として全額自己負担(8,000円前後)での接種となりますので、主治医の先生に相談ください。

○平成29年度高齢者肺炎球菌ワクチン費用助成対象者

昭和27年度、昭和22年度、昭和17年度、昭和12年度、昭和7年度、昭和2年度、大正11年度、大正6年度生まれの方

※予診票を紛失された方、4月以降に転入してきた方は、予診票を発行しますので、下記まで問い合わせください。

- 問 健康推進課健康推進班 ☎内線3108・3109

自動車事故被害者の救済制度

自動車事故対策機構
問 仙台主管支所
☎02-204-99002

自動車事故で重度の後遺症が残った方や、亡なられた方のご家族を救済するための制度があります。

○交通遺児等育成資金貸付制度(無利子貸付)

■貸付金額 月額2万円または1万円

※一時金…15万5,000円。

■要件 市民税が非課税かつ均等割のみが課されている方

■対象 0歳～中学3年生のお子さん

■返還方法 割賦による原則20年以内の均等払い

障がいのある人、そのご家族も相談ができる窓口のお知らせ

障がいのある人が充実した日を過ごすと共に、地域社会の一員として自立や社会生活を営むことができるように、相談できる事業所が市内に3カ所あります。皆さんの多様な相談に応じる専門の相談員がいますので、ぜひ気軽に相談してください。相談は無料です。

■主な相談内容

- 障がいのある方のグループホームや施設へ入所
- 就労へのつながり ●成年後見制度 ●生活相談 ●障害理解 など

～市内の障害者相談支援事業所(市で委託している事業所です)～

○東まつしま地域生活支援センター カノン

■住所 〒981-0503 東松島市矢本字河戸342-2 ☎83-1571

○ひまわりデイサービスセンター障がい者相談支援室

■住所 〒981-0501 東松島市赤井字八反谷地100-5 ☎84-2518

○障がい者相談支援事業所「とも」

■住所 〒981-0501 東松島市赤井字新川前26-13
ファミール赤井103号 ☎98-8326

■問 福祉課障害福祉班 ☎内線1177～1179

東松島市内の放射線測定

市では現在、市役所本庁舎西側通用口付近に、国の放射線測定可搬式モニタリングポストを設置していることから、この測定結果を掲載します。

空間放射線線量率調査結果(市役所西側通用口付近 地上1m:午前8時現在)						
測定月日	12月13日	12月14日	12月15日	12月16日	12月17日	12月18日
測定値(単位:μSv/h)	0.032	0.030	0.030	0.031	0.031	0.030

※原子力規制委員会のホームページでリアルタイムの測定結果を公表しています。

URL:<http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>

■問 環境課環境班 ☎内線1153

それゆけ! イート Vol.81

～みんなにありがとうの旅～

【いで湯と城と文学のまち 松山市】 作:みやみ



◎「いよかん」や「カラマンタ」に「せとが」…松山市の柑橘類も食べたいな by イート

○愛媛県松山市: 愛媛県のほぼ中央に位置し、51万人を超える人口を有する四国最大の都市。西には瀬戸内海、北部や東部・南部には四国山地などの山々などの豊かな自然と、様々な文化施設や商業施設・娯楽施設などが集中している平野部を併せ持っています。

○椿まつり: 伊豫豆比古命神社で、毎年旧暦の1月7日～9日の3日間にわたって開催されます。参道に約800点の露店が並び、この祭りでしか売っていない「縁起餅」を購入したり、商売をしている方は「熊手」と呼ばれる縁起物などを購入し、店先に飾ります。平成30年は2月22日(木)～24日(土)の開催。

○坊ちゃん団子: 夏目漱石が旧制松山中学に教諭として赴任していたころ、道後温泉の帰りに食べたといわれる団子にちなんで作られました。抹茶・卵・小豆とそれぞれ味・色異なった3個を串刺しにし、見た目にも可愛い人気の名物。

このシンポジウムは、『弁護士ウィーク』弁護士を身近に感じる週間として、仙台弁護士会が開催するものです。東松島市における高齢者・障害者の現状、弁護士との関わり、市民後見人等も含む高齢者および障害者の権利を擁護する仕組みを紹介したうえで、誰もが安心して暮らすために必要な方策について理解を深めることを目的に開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

地域の高齢者・障害者の権利擁護の在り方を考えるシンポジウム
 仙台弁護士会(住所: 仙台市青葉区一番町2-9-18)
 問 ☎022-231-1001

※進学などで猶予する場合あり。
 ○介護料支給制度
 ■支給資格 自動車事故により、重度の後遺症が残ったため、常時または随時の介護を必要とする方
 ■支給額 月額2万9,290円～13万6,880円
 ※障害程度、介護に要する費用に応じて支給。

体を上手に動かさない子・言葉の遅れや発語が気になる子などの未就学児を対象に、リズム体操やボール遊びなどで楽しく体を動かす「ほっぴ教室」を実施します。また、療育の相談なども受け付けますので、ぜひ参加ください。
 ■日時 1月17日(水)10時15分～11時15分
 ■場所 障害児デイケアセンター・こどもの広場(矢本西保育園隣接)
 ■申し込み 電話またはメールで1月16日(火)までに申し込みください

「ほっぴ教室」開催のお知らせ
 障害児デイケアセンターこどもの広場
 ☎84-13401
 問 ☎0225-84-13433
 ✉kodononohioba@akc.ne.jp

待ちしています。
 ■日時 1月30日(火)13時30分～ ※開場: 12時50分。
 ■場所 市コミュニティセンター
 ■内容 基調報告、パネルディスカッション
 ※当日は手話通訳があります。

震災後、夜泣き・こわがりが強くなった・以前より落ちつきがなくなったなど、お子さんへの対応についてお困りの方向けの相談です。
 ■日時 1月11日(木)13時、14時、15時、16時(予約制、1人50分)
子どものいるケア相談
 健康推進課健康支援班
 問 ☎内線3115

眠れない・食欲がなくて食べられない・誰とも話す気にならない・イライラするなどの症状でお困りの方やその家族向けの相談です。
 ■日時 1月9日(火)14時～(予約制、1人50分)
 ■場所 矢本保健相談センター
 ■担当 こだまホスピタル 虎岩武志医師
 ■申し込み 相談日の前日まで電話で申し込みください

相談
こころの健康相談(大人の方)
 健康推進課健康支援班
 問 ☎内線3106

子育ての心配事や反抗期への対応、しつけの仕方などについて、心理士による個別相談を行います。気軽に相談ください。
 ■日時 1月31日(水)10時、11時、13時、14時(各50分ずつ)
 ■場所 矢本保健相談センター
 ■担当 滝沢晋也先生(臨床心理士)
 ■申し込み 相談日の前日まで電話で申し込みください

宮城県東部保健福祉事務所 定例相談のお知らせ
 宮城県東部保健福祉事務所 母子・障害班
 ☎0225-95-14331
 ○アルコール専門相談(予約制)
 ■日時 1月19日(金)10時～14時

子育での心配事や反抗期への対応、しつけの仕方などについて、心理士による個別相談を行います。気軽に相談ください。
子どもの心理相談会
 健康推進課健康支援班
 問 ☎内線3117

電話相談
 時間 10時～16時
 相談専用電話 ※予約不要。
 ☎0120-216-870
 ■場所 石巻司法書士相談センター(住所: 石巻市鑄銭場5-9 いせんばプラザ102)
 ■共催 宮城県司法書士会、(公社)成年後見センター・リーガルサポート宮城支部

高齢者・障害者のための成年後見相談会
 宮城県司法書士会
 仙台市青葉区香町8-1
 ☎022-261-6755
 市民の皆さんを対象に、成年後見・保佐・補助などの法定後見および任意後見に関する相談を無料で開催します。面接相談は予約優先となります。
 ■期日 1月20日(土)
 ○面接相談
 ■時間 13時30分～16時30分
 ■面接相談予約電話 ※予約優先。
 ☎0225-96-13611

精神保健福祉士による個別相談
 ■対象 アルコール関連問題で困っている人・家族・関係者
 ○ひきこもり(思春期・青年期等)専門相談(予約制)
 ■日時 1月30日(火)13時～17時
 ■内容 臨床心理士による個別相談
 ■対象 ひきこもり状態にある方または家族や関係者
 ■右記の相談場所 宮城県東部保健福祉事務所(住所: 石巻市東中里一丁目4-32、宮城県石巻合同庁舎)

精神保健福祉士による個別相談
 ■対象 アルコール関連問題で困っている人・家族・関係者
 ○ひきこもり(思春期・青年期等)専門相談(予約制)
 ■日時 1月30日(火)13時～17時
 ■内容 臨床心理士による個別相談
 ■対象 ひきこもり状態にある方または家族や関係者
 ■右記の相談場所 宮城県東部保健福祉事務所(住所: 石巻市東中里一丁目4-32、宮城県石巻合同庁舎)

【1月の各種特設相談】 相談者の秘密は厳守します。気軽に利用ください。

相談名	日時	場所(住所など)	相談内容	問・申し込み
無料人権相談	12日(金)10時～15時	市コミュニティセンター	いじめ、暴力、隣近所とのもめ事、その他人権に関する相談	■問 仙台法務局石巻支局 ☎0225-22-6188 市民課窓口サービス班 ☎内線1122
消費生活相談	毎週月～金曜(祝日を除く)9時～15時	市役所市民課(1階:消費生活相談室)	多重債務、悪質商法、不当請求、契約トラブル(クーリングオフ)などの消費生活をめぐる問題に関する相談	■問 市民課消費生活相談員 ☎内線1117
行政相談	12日(金)13時～15時	市コミュニティセンター	国・自治体の行政や郵便局・NTT、独立行政法人などの業務に関する相談	■問 総務課総務班 ☎内線1205
法テラス東松島の法律相談	平日10時～16時 1月の休日法律相談日:13日(土)、28日(日)	矢本字大溜1-1(市コミュニティセンター西側)	弁護士による家族、多重債務などの法律相談	■問 法テラス東松島 ☎050-3383-0009 (受付時間 平日9時～17時)

ヘルシーインフォメーション

■問 東松島市役所 ☎82-1111 代表FAX:0225-82-8143
 (東松島市内での固定電話の市外局番 0225)

乳幼児健康診査・健康相談のお知らせ<1・2・3月>

乳幼児健康診査と10か月児健康相談の対象者には、あらためて通知しますが、通知が届かない方・新たに転入した方や、都合のつかない方は、下記まで連絡ください。妊産婦・子ども健康相談は申し込みの必要はありませんので、気軽にお越しください。

場所:矢本保健相談センター

	乳幼児健康診査<受付時間:12時20分~12時50分>								10か月児健康相談 <受付時間:12時50分~13時20分>		妊産婦・子どもの 健康相談 <受付時間:9時~11時>
	4か月児		1歳6か月児		2歳6か月児		3歳児		期日	生まれ月	期日
	期日	生まれ月	期日	生まれ月	期日	生まれ月	期日	生まれ月			
1月	24日(水)	平成29年9月	16日(火)	平成28年6月	17日(水)	平成27年6月	25日(木)	平成26年8月	26日(金)	平成29年3月	-
2月	28日(水)	平成29年10月	21日(水)	平成28年7月	22日(木)	平成27年7月	27日(火)	平成26年9月	26日(月)	平成29年4月	9日(金)
3月	23日(金)	平成29年11月	20日(火)	平成28年8月	16日(金)	平成27年8月	15日(木)	平成26年10月	22日(木)	平成29年5月	-

■問 健康推進課健康支援班 ☎内線3117・3116

母子健康手帳・母子健康手帳別冊の交付

■対象 妊娠された方、母子健康手帳をなくした方

■方法 保健師による個別交付

■場所 矢本保健相談センター

■申し込み 事前に電話での予約が必要

■問 健康推進課健康支援班 ☎内線3117・3115



新生児・産婦訪問

■対象 全ての新生児および産婦

■内容 赤ちゃんの体重測定、発育・発達確認とお母さんの体調や母乳・育児に関する相談

■方法 保健師または助産師による家庭訪問

※市外の里帰り先などに訪問を希望される方は、相談ください。

■申し込み 電話・出生連絡票を郵送または市民課窓口へ提出

■問 健康推進課健康支援班 ☎内線3114・3117



女性医師による女性の健康相談

女性医師が、女性の健康増進に関する相談、思春期や更年期の身体的・精神的不調、家庭や職場でのストレスなどで悩んでいる女性の相談に応じます。

※完全予約制・相談無料。

■日時 1月13日(土)14時~16時

■場所 塩釜市市民交流センター

※仙台市に通勤・通学している方は仙台市会場(エルソーラ仙台)でも相談できます。希望の方は予約専用電話に相談してください。

■予約専用電話 宮城県女医会女性の健康相談室

☎090-5840-1993

■受付時間 平日9時~17時(土・日曜、祝日を除く)

■問 宮城県健康推進課 ☎022-211-2623



食のリレーーク 第84回

イート(食べる)でつながるとイ〜ナ!!

親子料理教室で心の成長に期待します

東松島市小野地区 毛内清子さんのどかちゃん親子



▲親子料理教室に参加した毛内清子さんとどかちゃん

小野地区の地域コミュニティを盛り上げる交流イベント(新道町内会自治会主催)が昨年9月に開かれました。イベントの一環として「親子料理教室」が行われ、子どもたちは市の栄養士の指導のもとドライカレーやフルーツのクリームあえなどのメニューに挑戦しました。昼食では、イベントに参加した地域の皆さんにもできあがった料理が振る舞われました。子どもたちが丹精を込めて作った料理を味わった人たちは皆そろって笑顔になり、「とっってもおいしい!」「ありがとうね!」などとねぎらいの言葉をかけていました。

料理教室に参加した鳴瀬桜華小学校4年生の毛内のどかちゃんは「フルーツのクリームあえの生クリームを混ぜるのが楽しかったです。みんなも喜んで食べてくれて嬉しいです」と満足気に語っていました。母親の清子さんは、「上手に料理ができたことで、娘の心の成長や自信にもつながったと思います。夕食作りの際に、野菜を切ったり、皿を洗ったり、進んで手伝いをしてくれるのではないかと期待しています」と話していました。



▲玉ねぎの切り方を自治会スタッフに教わりながら、真剣な表情で取り組む子どもたち

次回は、矢本第二中学校の阿部 智紀さんにバトンタッチします。

休日診療担当医院表<2018年(平成30年)1月分>

●東松島地区医院・薬局 (診療時間:9時~17時)

月日	医院名	電話番号	薬局名	電話番号
1月7日(日)	ひかりサントクリニック	84-1333	和薬局	84-2711
1月8日(月・祝)	石垣クリニック内科・循環器科	83-7070	ひまわり調剤薬局	83-8075
1月14日(日)	伊東胃腸科内科	82-6666	たかぎ薬局赤井店	83-5466
1月21日(日)	かしわや内科クリニック	83-2003	こぐま薬局	82-3943
1月28日(日)	やもと内科クリニック	98-3260	フロンティア薬局矢本店	90-3908

※救急医療機関として、市内では、真壁病院 ☎82-7111、仙石病院(泌尿器科、脳神経外科) ☎83-2111が24時間体制で救急患者の診療を実施。また、石巻圏域では、石巻赤十字病院 ☎0225-21-7220、斎藤病院 ☎0225-96-3251が、24時間体制で救急患者の診療にあたっています。診療が必要な場合は、電話確認をしてから受診してください。

●小児科休日急患担当医院 (診療時間:9時~17時)

石巻市の小児科休日急患担当医による診療は、東松島市在住の方も利用できます。診療が必要な場合は、電話確認をしてから受診してください。

月日	医院名	住所	電話番号 (市外局番0225)
1月1日(月・祝)	中山こどもクリニック	石巻市中里三丁目4-27	95-4121
1月2日(火)	石巻市夜間急患センター	石巻市蛇田字西道下71	94-5111
1月3日(水)	おおば小児クリニック	石巻市門脇字青葉西38-1	93-9693
1月7日(日)	石巻市夜間急患センター	石巻市蛇田字西道下71	94-5111
1月8日(月・祝)	石巻市夜間急患センター	石巻市蛇田字西道下71	94-5111
1月14日(日)	石巻市夜間急患センター	石巻市蛇田字西道下71	94-5111
1月21日(日)	石巻市夜間急患センター	石巻市蛇田字西道下71	94-5111
1月28日(日)	中山こどもクリニック	石巻市中里三丁目4-27	95-4121

戸籍のまど

平成29年11月掲載依頼分
(11月1日～30日)

※敬称略希望者のみ掲載しています。
※年齢は、実年齢を掲載しています。

■戸籍のまどの掲載に関する問
市民課窓口サービス班
☎内線13334

おめでとーい結婚

行政区等	氏名
関の内一	坂元 良徳
関の内一	内海 亜季子
南四	齋藤 勝己
南新二	木村 佳子
柳西	西田 敦
塩竈市	青木 優妃
美里町	安部 陽介
熊谷	熊谷 佳奈
下町一	奥田 睦
下町一	大村 明希
上町二	今野 伸哉
東名	小野 芙由
大郷町	伏見 己津留
貝殻塚一	阿邊 千智
貝殻塚二	齊田 武
横沼一	佐々木 直美
石巻市	安倍 良信
石巻市	合田 千紘

おめでとーい誕生

行政区等	氏名	保護者
柳北	伊藤 くるみ	大地 だいち
小松南	及川 颯太	伸也 しのや
筒場	佐藤 いろは	嘉紀 かのり
横沼西	今野 響翔	翔太 しょうた

行政区等	氏名	年齢
作田浦	高石 翔馬	84
新川前	櫻井 琉晴	89
筒場	我妻 蓮之介	89
上納	渡辺 陸仁	89
南六	川村 理穂子	89
四反走	加藤 心優	89
柳北	生田 創大	89
南緑	大友 美花	89
若葉	鴻巣 冬空	89
南浦宿舎	羽生 光希	89

お悔やみ申し上げます

行政区等	氏名	年齢
柳西	西福田 芳子	97
柳上	高橋 ミヨ子	67
二反走	佐藤 信久	87
作田浦	小野寺 愛子	82
高松	内海 豊子	96
野瀬ケ三	齋藤 キヤウ	92
往還下	平岡 きみ子	77
横沼西	千葉 正人	83
小野下	須藤 洋子	75
小野下	成澤 隆	71
四反走	宮川 孝子	84
作田浦	本田 清夫	68
平岡	手代木 辰炳	75
下町五	新田 久	101
西新町	及田 貞三郎	89
小分木	渡邊 早智子	83
南一	齋藤 喜美江	79
南新二	山本 よすみ	82
表	辻直昭	98

住所異動の届出手続きは忘れずにしましょう

転出・転入・転居で住所を異動した方は、住んでから14日以内に届出をしましょう。

なお、津波防災区域に指定され、現在当該地に居住していない方は、すみやかに届出手続きをしてください。

■問 市民課窓口サービス班 ☎内線1123・1125・1609

裏東柳小
一 大北野
溜 溜 下

木大榊及
村枝原川
愛幸初富
子子壽郎


91 90 93 85

ひがしまつしま割増商品券使用期限のお知らせ 1月31日(水)まで

ひがしまつしま割増商品券の使用期限は1月31日(水)までです。使用期限を過ぎたら使用できなくなりますので、忘れずに使用してください。

なお、使用の際は、おつりはできませんのでご注意ください。

■問 東松島市商工会 ☎82-2088



国民ねんきんだより

～新成人の皆さんへ～20歳になったら国民年金

国民年金は、年をとったとき、病気や事故で障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、働いている世代みんなを支えようという考えで作られた仕組みです。

国民年金は20歳以上60歳未満の方は加入することが義務付けられています。20歳になったら、忘れずに国民年金の加入手続きをしましょう。

国民年金のポイント

- 将来の大きな支えになります
国民年金は20歳から60歳までの人が加入し、保険料を納める制度です。
- 老後のためだけのものではありません。
国民年金には、年をとったときの老齢年金のほか障害年金や遺族年金もあります。

障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。また遺族年金は、加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族(「子のある配偶者」や「子」)が受け取れます。

※付加年金制度

国民年金の一般保険料に加えて付加保険料(月々400円)を納めると老齢基礎年金に付加年金が上乘せされます。

付加年金の年金額は、200円×付加保険料納付月数となります。国民年金付加保険料の納付を希望される方は手続きが必要です。

「学生納付特例制度」と「納付猶予制度」

- 「学生納付特例制度」
学生の方は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。
対象となる学生は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校(修業年限1年以上である過程)、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。
- 「納付猶予制度」
学生でない50歳未満の方で、本人および配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。
※平成28年6月以前の期間は、30歳未満であった期間が対象となります。

■問 日本年金機構石巻年金事務所 ☎0225-22-5115(自動音声案内)
市民課保険年金班 ☎内線1333

車検の **ナルセハタケヤマ**
TEL 87-3818

各社新車、中古車販売
(有)鳴瀬島山自動車
〒981-0303 東松島市小野字中央2-2 FAX 87-3817

COOP MIYAGI
みやぎ生協提携店

振袖レンタル予約承り中

七五三・成人式
baby・誕生日記念・ファミリー
マタニティ 各種撮影ご予約承り中

デジカメプリント
Lサイズ **1枚 18円**(税別)
店頭機ですぐプリントできます

☎24-8560 フォトスタジオ **アドバンス**
矢本作田浦 45号沿い ツルハドラックさん向い側
営業時間 9:30~19:00 火曜日定休

スタジオ写真撮影のご案内・ネットプリント→ <http://advance-photo.com>

[特約・取扱銘柄]

日高見、伯楽星、あたごの松、綿屋、小僧山水、勝山、墨廻江
弁慶岬、黄金澤、橘屋、栗駒山、乾坤一、山和、水鳥記
宮寒梅、鶯咲、田林、金龍、萩の鶴、浦霞、一ノ蔵、戦勝政宗

しぼりたて新酒
用意しています。

地酒の専門店 **大江酒店**
東松島市小松字谷地196 ☎82-2343 FAX83-7489 水曜日定休

■ 広告を掲載しませんか ■

「市報ひがしまつしま」1日号に掲載する広告を募集しています。広告欄を使って、会社やグループを宣伝しませんか。 ※市内に住所を有する事業所・団体が申し込みできます。

- 掲載枠・料金 第1種広告 10,000円(42mm×122mm)
第2種広告 20,000円(42mm×252mm)
- 申し込み締切 掲載希望月1日号の前々月末(土、日曜日または休日の場合はその前日)
例:3月1号…1月31日(水)、4月1日号…2月28日(水)
- 問 総務課秘書広報班 ☎内線1216

市民のカレンダー 1月

カレンダーの中にある時刻は、行事などの開始時間(または終了時間)を表しています。

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
<p>飲酒運転は犯罪です</p> <p>宮城県内では震災発生直後から飲酒運転による事故や検挙数が増加しています</p> <p>～飲酒運転を「しない」「させない」「許さない」～</p>	<p>1/1 元日</p> <ul style="list-style-type: none"> 市報1月1日号発行 野蒜海岸初日の出イベント(野蒜海岸)6:30 市役所ほか公共施設年末年始閉庁・閉館(～3日(水)) 	<p>2</p> <ul style="list-style-type: none"> 大曲浜獅子舞披露(市内各所)(～3日(水)) 	<p>3</p>	<p>4</p> <ul style="list-style-type: none"> 市県民税(普通徴収)・固定資産税第4期、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料第6期納期限日 市役所仕事始め 囲碁将棋のつどい ⑩ 10:00 	<p>5 体</p>	<p>6 体</p> <ul style="list-style-type: none"> おはなし会 ⑩ 11:00
<p>7</p> <ul style="list-style-type: none"> 市税及び税外収入金収納・相談休日窓口 8:30～17:15 平成30年消防出初式(鷹来) 8:30 平成30年交通・防犯関係団体出動式 ⑩ 11:00 平成29年成人式(市コ) 13:00 	<p>8 成人の日</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書館休館日 	<p>9</p> <ul style="list-style-type: none"> 市税及び税外収入金収納・相談延長窓口～20:00 図書館休館日(成人の日振替) 第3学期始業式(市内小・中学校) 新年の賀詞交歓会(プレセティア内康) 17:00 	<p>10</p> <ul style="list-style-type: none"> 農地転用等締切日(農業委員会) 第3学期始業式(鳴瀬幼) 	<p>11</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民防災の日(市民防災デー) 囲碁将棋のつどい ⑩ 10:00 第3学期始業式(はなぶさ幼・のびる幼) 	<p>12 体</p> <ul style="list-style-type: none"> 無料人権相談(市コ) 10:00 行政相談(市コ) 13:00 	<p>13 体</p> <ul style="list-style-type: none"> 矢本子育て支援センター土曜オープン(午前のみ)(矢子) おはなし会 ⑩ 11:00
<p>14</p> <ul style="list-style-type: none"> 野蒜・東名運河座談会(野セ) 10:00 	<p>15</p> <ul style="list-style-type: none"> 市報1月15日号発行 図書館休館日 	<p>16 体</p> <ul style="list-style-type: none"> 市税及び税外収入金収納・相談延長窓口～20:00 朗読講座(第5回)(市コ) 10:00 市民参観日(矢本二中学区) 矢本第二中学校区心あったかイートころ運動発表会(矢本二中) 縄文村臨時休館日 市民課延長窓口～19:00 	<p>17</p> <ul style="list-style-type: none"> ちっちゃい子おはなし会 ⑩ 11:00 	<p>18</p> <ul style="list-style-type: none"> 囲碁将棋のつどい ⑩ 10:00 第8回ちびっこクラブ(矢本中央幼) 	<p>19 体</p> <ul style="list-style-type: none"> 鳴瀬未来中学校区志教育・心あったかイートころ運動発表会(宮野森小学校) 	<p>20 体</p> <ul style="list-style-type: none"> おはなし会 ⑩ 11:00 東松島市PTA連合会セミナー(市コ) 9:30 住まいの無料相談会(つながるYeah(家)!) 11:00
<p>21 赤体</p> <ul style="list-style-type: none"> 第4回大塩地区バレーボール大会(塩体) 8:15 新春講演会(小セ) 13:00 	<p>22</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書館休館日 	<p>23 体</p> <ul style="list-style-type: none"> 市税及び税外収入金収納・相談延長窓口～20:00 自治会長会議(東セ) 13:30 	<p>24</p>	<p>25</p> <ul style="list-style-type: none"> 囲碁将棋のつどい ⑩ 10:00 市民参観日(鳴瀬未来中学区)(～26日(金)) 	<p>26 体</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書館休館日(図書整理日) 矢本第一中学校区志教育・心あったかイートころ運動実践発表会(矢本一中) 	<p>27 体</p> <ul style="list-style-type: none"> 親子凧作り教室(赤セ) 10:00 おはなし会 ⑩ 11:00 耳で聴くおはなし会(東セ) 13:30
<p>28 赤体</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1回矢本東地区自治会対抗バレーボール大会(曲体) 9:00 縄文村講演会(縄文) 10:00 	<p>29</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書館休館日 矢本西地区市政懇談会(西セ) 19:00 	<p>30 体</p> <ul style="list-style-type: none"> 市税及び税外収入金収納・相談延長窓口～20:00 朗読講座(第6回)(市コ) 10:00 高齢者・障害者の権利擁護の在り方を考えるポジウム(市コ) 13:30 	<p>31</p> <ul style="list-style-type: none"> ひがしまつしま割増商品券使用期限日 国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料第7期納期限日 	<p>2/1</p> <ul style="list-style-type: none"> 市報2月1日号発行 囲碁将棋のつどい ⑩ 10:00 	<p>いじめ相談</p> <p>小・中学生のみなさん 一人で悩まずに相談しましょう</p> <p>いじめ相談専用電話 080-6051-7281</p> <p>相談受付 毎週月・水・金曜 13時～17時(祝日は除く) 東松島市教育委員会</p> 	

<p>東松島市役所(本庁舎) 82-1111</p> <p>東松島市役所(鳴瀬庁舎)</p> <p>矢本保健相談センター 82-1111</p> <p>野蒜交付所 88-2751</p> <p>奥松島縄文村歴史資料館 88-3927</p> <p>老人福祉センター 83-2851</p> <p>矢本子育て支援センター 84-2676</p>	<p>鳴瀬子育て支援センター 87-2338</p> <p>市図書館 82-1120</p> <p>蔵しっくパーク(ひとまち交流館) 84-1770</p> <p>市コミュニティセンター 82-6969</p> <p>市民体育館 82-9030</p> <p>矢本運動公園 82-6804</p> <p>赤井地区体育館 82-6803</p>	<p>鷹来 鷹来の森運動公園 82-1101</p> <p>小野地区体育館(管理:生涯学習課スポーツ振興班) 82-1111(内線3325)</p> <p>塩体 大塩地区体育館(管理:大塩市民センター) 82-7532</p> <p>大曲地区体育館(管理:生涯学習課スポーツ振興班) 82-1111(内線3325)</p> <p>健康増進センター ゆぶと 84-3855</p> <p>東セ 矢本東市民センター 82-1180</p>	<p>西セ 矢本西市民センター 82-1181</p> <p>曲セ 大曲市民センター 82-5965</p> <p>赤セ 赤井市民センター 82-2075</p> <p>塩セ 大塩市民センター 82-7532</p> <p>小セ 小野市民センター 87-2067</p> <p>野セ 野蒜市民センター 88-2056</p> <p>宮セ 宮戸市民センター 86-2177</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

体育館一般開放のお知らせ ■場所・時間 体・・・市民体育館 9～12時、体・・・市民体育館 18～21時、赤体・・・赤井地区体育館 9～17時 ■問 NPO法人東松島市体育協会事務局 ☎82-9030
※一般開放の時間は、変更になる場合があります。

編集と発行：東松島市総務課秘書広報班 制作：石巻日日新聞社
 東松島市役所 ☎0225-82-1111 代表FAX:0225-82-8143
 〒981-0503 宮城県東松島市矢本字上河戸 36-1
 [秘書広報班メールアドレス] koho@city.higashimatsushima.miyagi.jp
 [東松島市ホームページ] http://www.city.higashimatsushima.miyagi.jp
 市報ひがしまつしまでは、(株)日本製紙石巻工場で製造された環境にやさしい再生紙およびエコインクを使用しています。
 平成29年度市報ひがしまつしま制作費 1日号:1部あたり50.5円(消費税込、配布にかかる経費含まず)

東松島市の人口
 (平成29年12月1日現在の住民基本台帳、外国人住民含む)
 男 19,776人(-8) 女 20,457人(-9)
 計 40,233人(-17) 世帯数 15,707戸(+12)
 ※平成28年12月1日 40,300人 ()内は前月比

